

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年8月10日（木）13時15分～17時45分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
審査グループ 研究炉等審査部門  
栗崎企画調査官、有吉上席安全審査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、小舞  
管理官補佐、大島原子力規制専門員  
検査グループ 核燃料施設等監視部門  
小澤企画調査官、石井主任監視指導官、正路管理官補佐  
原子力規制企画課 火災対策室  
齋藤室長、高橋係長、田邊係長  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 次長 他3名  
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他11名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料  
資料1 ガラス固化処理技術開発施設（TVF）における固化処理状況について  
資料2 3号溶融炉の運転条件確認試験について  
資料3 その他の施設の火災防護対策に係る東海再処理施設安全監視チーム会合等での確認事項への回答について  
資料4 東海再処理施設の安全対策の進捗状況について  
資料5 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請の一部補正（令和5年5月31日申請、令和5年8月8日一部補正）の概要について  
資料6 再処理施設分離精製工場地下階への雨水浸入について  
資料7 「国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請書の補正」に関する核物質防護規定及び保障措置への影響について

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	当原子力規制庁の嶋でございます。それでは本日の面談を始めていき たいと思います。本日ですけれども火災のエンド防護対策について吉 良委員を予定しておりますので、衛藤笠井氏の方にも出席をしておいま す。
0:00:17	本日はですね、資料いろいろあるんですけれどもまず資料3のですね、 火災対策の方からご説明いただければと思いますので、よろしく願い いたします。
0:00:30	説明ください。
0:00:36	えっと、
0:00:37	多分この資料を全部説明できないと思ってるんで、資料の全体構成と、
0:00:47	を先にちょっと教えていただいてそこから先何を聞くかについて、ちょっ と。
0:00:52	相談させていただきたいんですけども先にちょっと資料の全体構成を教 えてください。はい原子力機構の鈴木です。資料3としまして通しペー ジで33ページになります。こちらはこれまでの面談とか開始監視監視 チーム会合等で
0:01:09	この確認、確認事項ということで、その回答についてまとめてございま す。1ポツについてが、刷新会議の方で類型化、各類型ごとについて、 通り笠松通りについて詳細に教えていただきたいという
0:01:24	コメントにつきまして、今回追加まとめた、
0:01:29	回答としてまとめた資料になってございます。2ポツのですね、主ホシペ ージ34ページの2ポツについては、これ6月15日の面談の際に、ま た事業者で持っているナトリウムみたいなものですね、規制の爆発性の よ学生を持つてる危険物が、
0:01:46	ないのかどうなのか、ないことを確認してくださいということに対して、今 回確認しましてそういうもののようなものがないということでもまとめた紙 項目となってございます。
0:01:56	3ポツのほうはこれも同じく6月15日の面談の際に、増額しようとして いなかったIFのその包括処理支出の管理回収について、これについて も教えていただきたいという。
0:02:10	コメントがございましたので、今回整理したことを整理したものでござい ます。
0:02:15	4ポツの方が、これも面談等でご指摘いただけてます自動火災報知設 備の今後の管理についてご意見を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:26	誰がやっていくかというのはまとめてください、教えてくださいというコメントに対して、今回整理したものになってございます。基本的に今回の面談資料は、これまでのご質問等に対して回答するというような位置付けの資料となっております。
0:02:41	わかりました。そのあとに通しページの 30。
0:02:47	5 ページ以降に、累計しかしたものの、表があつて、これに沿って、
0:02:55	お話をさせていただくことに多分なと思うんですけど、私としてはすべての類型について全部、
0:03:05	確認したいと思っているんですが時間、あと今日は時間がないし、実際にチーム会合でもう 1 回お話していただかなきゃいけなくなるので、まずは、実施、一番自信のある分類と、
0:03:22	一番自信のない分類を先にちょっと教えていただいて入れて今日それで自信のあるものと自信のないもの。
0:03:31	それぞれ、時間の許す限りお話いただいて、そこで話があつたものを含めて修正していただいて、残りのものを順次確認していくというような形にしたいんですけどもそれでもよろしいですか。
0:03:46	はい、わかりました。一番自信があるので、検証機構の鈴木様一番自信もあるものというよりはちゃんと設計上の課題がたい方に対する話されているものとしては、
0:04:00	通しページで言うと 38 ページのまとめ所になりますが、N II ですかね、類型L II の添付 2 になります。こちらの溶媒を持っている貯槽で、制度内には可燃物がないような貯槽ですね。
0:04:13	これは都市圏として取引としては 51 ページになります。
0:04:18	逆に全く自信がないものは全く自信がないという、多分議論を多分呼ぶだろうと思うような分類ってのはどれぐらい、議論を呼ぶだろうと思っているのは、都市ページで言うと 39 ページのまとめ表でございます。普通は答え以上のもののうち、
0:04:38	添付 10 として示しているものですかね、こちらについてはやっぱり初期消火までの時間がちょっとかかるということで、ちょっとそういったところが気になるかなというのがあります。わかりました。
0:04:51	藤。
0:04:52	今日の II と S II をまずは資料として、細かくお話していただくと。
0:05:00	いうことでまずはいいですかね。あと、今日中に多分意見がついてしまうだろうと思っているのが、えっとさ、通しページの 34 ページの、
0:05:16	3 番かな。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:18	三番は、多分、1分で話が終わるので先にちょっとけりつけてしまいま すね。
0:05:27	3番は誤開関係されていって、十分な換気能力を有していると、いう話 なんですけれども、考え方について、
0:05:38	は、これで理解はしましたけれども、これ何と比較して誤開で十分だっ ていう根拠を持っていますか。研修機構の末次都築です。根拠としまして は、なかなか国会、
0:05:53	他やればいいという根拠がなかなか見つけられなくてですね他の都道 府県ではございますが今日通し消防等では、5回、概ね5回以上あれ ば十分な換気ということでそういったものも示されてございまして、
0:06:07	一般的には5回から20回あれば、概ね十分な換気ということで一般的 には言われているということでは、確認してございますがそれが何か消 防法上に基づいているかっていうと、そこはちょっと調べきれていないとい うのが現状です。そうですか。
0:06:23	今私もともと昔京都消防局にいたからねというのはそれはそれでいいと して、
0:06:30	これって消防の基準で見ているのか、それとも防爆の基準で見てるだ けなんですけども、僕の資料の中に
0:06:41	何だっけ。労働安全衛生研究所かなかなかんかが示している防爆のユー ザーガイド指針ありますねユーザーのためのあれと比較して十分かどう かを語ってもらっていいですかね。うん。
0:06:56	わからなければ、後で
0:07:00	聞いてください。
0:07:02	安全性研究所のユーザーも駄目の工場防爆指針だったからちょっと待 ってね、資料。
0:07:09	それと比較して、十分なものかどうかということを知っていただければそ れでいいかなとは思っております。研修期間をつけて、津波ですとかと か言ってあのグラフから読み取って、
0:07:22	この範囲にあれば、倒幕しようじゃなくていいみたいなものも、確認する ような資料はもっと前、麻生末蔵市とか協議とかをやるための資料とし て、
0:07:34	県が作ってるユーザーのための、工場防爆何とかってというのがあって さ、これか。
0:07:44	PRのナンバー44というやつで、ユーザーのための工場防爆設備ガイド っていうのがあるはずなんですよね。
0:07:54	そこに関係の考え方っていうのがあるはずなんで、そのの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:59	部分と比較して最後のところだけ補強していただいてもいいですか。
0:08:03	結局は清家さんはわかりました。はい。3番もそれだけです。あと四番はすいませんも今日では進まないの、2番の話についてもこれで終わりだと思ってますんではい。それだけきちっと宣言していただけますか。そしたら後、
0:08:20	まず、今日LLⅡとSⅡの話、時間がある限り、
0:08:25	お願いしたいと思ってますんで、まず、ドウツウの話について、話をする考え方をちょっと教えていただいてもよろしいでしょうか。何ページからというのも含めてお願いいたします。ありがとうございます。はい。
0:08:40	はい。検証機構の都築です。今の今回の評価受け付けとしまして、通しページ36ページの方に、今回その活動営業課の流れについて簡単なブロックフローで示してございます。
0:08:52	うちの中ですが、加振会合で示しました資料の資料4と、兵庫4しました135ヶ所について、その11に示したような類型化、類型化をまず行ってます。それについて今回その表1でまとめたような、
0:09:08	その各類型に対して代表を選定すると。
0:09:11	代表の選定の考え方としては火災防護上重要な初期消火までの時間とか、あと閉じ込め境界があつてさ、その厳しいも能勢代表とします。
0:09:21	なおその初期消火までの時間とか、とじ込み境界があつたらもう同じものが複数ある場合には、基本的にはその貯蔵量で代表を絞り込んでございます。このような考え方で、代表、今回選定してございます。
0:09:33	皆さん、
0:09:34	につきましては添付資料としまして、笠井へ火災影響評価を行ってございます。それはまず火災防護対象の貯蔵状態のまずポンチ絵で示しまして、それについて、
0:09:45	まず火災用の感知からシュクシヨクまでの流れを、まずフローチャートを示してございます。
0:09:50	あとその周辺状況についても今回の火災ウオオークダウンで作りました平面図を添付しまして、周辺に地下ヒントがあるかないか。他に、火災防護防護対象分があるかないかを示しまして、
0:10:04	それについて現場のルートとか、またはこの職権力縮小化までのタイムチャート、添付ということで示してございます。それは代表が金井と共助火災防護上が問題なければ、
0:10:16	それが重たい状態故障したものもすべて火災、
0:10:21	火災影響上問題ないと、問題ないとしたものが妥当と判断しまして、それについて、今後

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:27	性能維持として、
0:10:29	今後、実際時間に応じていく、そのような流れのフローチャートになって ございます。
0:10:34	それでは具体的にということなので、Lですかね、4ページとしましては、
0:10:41	50、
0:10:43	1ページコスパL/D51ページになります。
0:10:48	こちらについては、代表としましては、廃溶媒処理技術開発施設の廃溶 媒受け入れせの受入貯槽の廃溶媒としまして、管理番号としては、公 開会合としました資料の1。
0:11:02	SDの01という番号になります。
0:11:05	一つとしましてこの保管状況について今回図を今回作りまして示してご ざいます。
0:11:12	としましてはページ番号53ページの方にパンチポンチ絵を示してござ います。
0:11:19	ああいう賠償の技術開発施設の廃溶媒受入セルの受入貯槽は、丹羽 西條バイオ、貯蔵してございます。廃溶媒は危険物であり、可燃物でご ざいます。
0:11:29	受入貯槽は1.5ミリ以上のステンレス構成。
0:11:33	貯層でありまして、受け入れ、廃溶媒受入セルは15センチ以上のコン クリート製の壁で構成された制度でございます。当該整備には、フィル 扉を施錠するなどして物理的に人が立ち入れないようにございま して、
0:11:47	相場以外の電気機器等の波源を有してございません。
0:11:53	保険貯層の層理換気系の配管には、比木北条抜き方に基づいて設置 してございます。温度計温度記録上限緊急操作と千葉TRPプラスと、 我々、
0:12:04	してますが、それを設置しまして、貯層の排気温度を測定してございま す。
0:12:11	経理社長に
0:12:13	受入貯槽の、津波の温度異常を検知した場合には自動で炭酸ガスを貯 槽内に供給する炭酸ガス消火設備に入れてございます。
0:12:24	またその水自体には、セルのその換気系ダクトに炉規法に基づく、FD と我々称してますが、温度警報装置を設置しておるセルの排気温度を 監視して、
0:12:36	その性愛基準1、温度異常を検知できます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:40	これは大気温度、トレンド等により、火災と判断した場合には、手動操作でセル内に消火用水を供給する水噴霧消火設備を有してごさいます。
0:12:53	及びそのを見せるですね、廃溶媒受け入れセルの排気温度は、
0:12:59	廃溶媒中、ばい煙、外溶媒処理技術開発施設の制御室の、成立で伝送してごさいます。その整合盤の傾向信号については、これは別な建屋にごさいますが、建屋にあります第3す。
0:13:12	A系放射性廃液蒸発処理施設、Z施設の事務室というところに、集中監視盤ということで、福本代表信号を送ってごさいまして、その代表信号を、その人が常駐従業員が常駐する、
0:13:25	廃棄物処理場の制御室のPC端末に伝送して、このような、
0:13:31	緊張をしとってごさいます。その説明についてポンチが53ページになってごさいます。このような状態で、
0:13:39	廃溶媒をぼかしてる状況にごさいます。
0:13:43	3ポツの夜間休日における、火災発生時の事象の流れとしまして、
0:13:48	経理医長層内の火災が起きた場合と、2ポツとしまして2個面倒確認としまして、セル内の火災が発生した場合、精査3両括弧3としまして、隣接区域で火災が発生した場合の3ケースに分けて、評価してごさいます。
0:14:03	両括弧1の方の貯槽内で火災が発生した場合、貯槽内で火災が発生した場合には、省令換気系配管の排気温度が50度を超えると。
0:14:13	排気温度の異常を検知して、
0:14:16	廃溶媒処理技術開発施設の制御盤の、
0:14:20	吹鳴します。そのとともに吹鳴者とともに炭酸ガス消火設備が自動起動して、受入貯槽内に炭酸ガスを供給して初期消火を行うような対応になります。
0:14:33	この中でも職長化は済んでごさいますが、外溶媒処理技術開発施設の制御室の、
0:14:38	制御盤の警報信号は、その後、PC端末ではい。廃棄物処理場の制御室で、PCアップよりか、感知した従業員がですね。
0:14:49	その成立に駆けつけて、丹さんが正月の表示灯とか、制御盤においての貯層の排気温度のプレゼントを確認し、火災と判断した場合には、公設消防へ通報するような、
0:15:04	手順となつてごさいます。その際の火災発生時の流れとしまして図2として、P54ページ。
0:15:12	その移動経路についてはP55として図3、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:15	初期消火及び火災と判断するまでの経過時間としまして、図 4 としまして P56 の方に示してございます。次の方なのですが、P54 ですが、
0:15:27	この架空のテキストボックスがボックス内にある括弧その薄い番号が振っているとございますが、この番号につきましては、
0:15:36	少し番号 56 ページの図 4 の作業項目等の番号とリンクしてございまして、
0:15:43	そこと合わせて見ていただければ、わかりやすくなるかと思えます。
0:15:48	まずこの 50、
0:15:50	4 ページのフローなのですが、想定としまして貯層内で火災が発生。
0:15:55	それを、温度を記録上限緊急操作装置で、50 度がもう声聞こえますと感知できますので、その信号を拾って両括弧 2 としまして炭酸ガス、
0:16:07	自動消火設備は自動起動しまして、両括弧 3 の方でその貯槽内に炭酸ガスが供給されて初期消火が実施されます。
0:16:16	完治したその両括弧内で感じた信号につきましては、SP位牌業態処理技術開発部の制御室の方で警報が吹鳴するとともに、警報、警告表示灯が点灯します。
0:16:31	その信号を大方針を大賛成大会産経放射性廃液蒸発処理施設の事務室の方に、その方に迷走しまして集中監視盤に伝送しまして、その方針を、
0:16:44	廃棄物処理場の制御室の従業員はPC端末で確認していると、医療確保確認した場合には直ちに従業員が当直長へその旨を連絡しまして、当直
0:16:56	長から、その従業員に現場確認の指示が来ます。
0:17:00	その際Fの制御室の従業員が、
0:17:05	CSTの方では溶媒処理技術確立の方に移動しまして、次現場確認しまして、トレンド等から火災だと判断した場合には、当直長とか光世証券に連絡するような流れになってございます。
0:17:21	絵図 55 ページ番号 55 からは人の常駐する場所からの移動経路を示してございます。
0:17:29	例えばですが 13 の両括弧 1 の方にこの中に廃棄物処理場の平面図がございましてその整備室っていうところに常駐してますのでそこから、
0:17:39	このような、赤い泊のルートで、隣の建屋の
0:17:44	廃溶媒処理技術サービスの整備室の方に、
0:17:47	今駆けつけるというような流れになってございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:17:52	4の方、通し番号で56ページになりますが、これはそのタイムチャートになってございます。
0:17:58	今回両括弧3の方で、もうすでに向こうで初期消火進んでございますが、その通行までのもの流れまで示してございますので、検知して現場に駆けつけて制御盤等を確認して、大体初稿成長へ連絡するのが大体20分ぐらいはかかるんじゃないか。
0:18:15	いうことを確認してございます。
0:18:22	続きまして豊嶋で52ページになります。柴垣委員で、
0:18:29	種類の方につきましては古藤倍するには、この貯層以外の可燃物が無いということなんで、世良出野葛西については、可能性はないということでもとめてございます。
0:18:41	一方、隣接区域の火災としましては、この受け入れ廃溶媒受け入れせに隣接する区域としまして、図六甲としましてピーエイ57ページの方です、これ実際今回ウォークダウンで発生した。
0:18:56	平面図になりますが、この赤枠で囲ったところが今回対象としたその貯層が二つある部屋、その周りにも今危険物が隣接エリアとして、金井葛西元がですね多数存在しますが、
0:19:09	この笠井議員に対しても、今回のウォークダウンで、ここの対象とした受け入れ対応が受入れる。
0:19:17	貯層ですかね、ちょっと同様に、
0:19:19	労基法で設置した、温度を上限力上限緊急操作装置TRP数が設置されてますので、そちらで火災が発生した場合も、自動で炭酸ガスが、消火観察消火設備を起動して、消火されるようなことを確認してございます。
0:19:38	横沢笠井行く評価としまして、廃溶媒受入れるR006の敬礼貯槽の廃溶媒を波源とした火災が発生したとしても、
0:19:50	温度記録上元気操作装置により、排気温度の医療を検知し、感知し、自動で炭酸ガスを供給する、初期消火を行うことにより、
0:20:00	受け入れた層、これ、これについては耐火時間が1時間以上ありますが、それについての取り組み強化できるものと考えてございます。
0:20:09	統括リーダーには、受入貯槽以外の波源がないということから、阿蘇、
0:20:15	その他で、その不経済での発火の可能性はなく、仮に隣接するセルで、
0:20:20	次に、隣接セルの貯槽に貯蔵貯蔵する危険物から火災が発生した場合においても、
0:20:27	同様に、常勤温度を記録上下、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:30	記録上限緊急措置操作装置、TRPプラスにより外気温度の異常を検知し、自動で炭酸ガスを供給する初期消火を行うことから、
0:20:40	廃溶媒今回対象としましては廃溶媒受入れるのを受け貯槽の閉じ込め境界の影響はないと。
0:20:47	書いてございます以上のことから火災が発生したとしても、受入貯槽の閉じ込め境界を維持する放射性物質の有意な放出に至ることはないとしており、ございます。
0:21:00	というところまでね、8%ですか。はい。はい、わかりました。ありがとうございます。
0:21:06	と、今までの説明の中で、そうですねウオークダウンしてまとめていただいた話としては相当話がクリアになってきてようやく
0:21:16	ちょっと確認ができるかなと。
0:21:18	いうふうに思ってます。
0:21:21	まず 51、
0:21:25	ページから 52 ページにかけて 3、3 ポツのところの中で 3 パターンを分けていて、(1)のパターンについてはすいませんちょっと飛ばして、(2)番の、
0:21:41	はい応益受入れるセル内の火災についてということで、これと比較するのが多分 53 ページの、
0:21:51	横のポンチ絵の図にこれがわかりやすいと思っていて、これの(2)番で示しているのは、これはこの坂中央にある、
0:22:03	寄せるのところで、
0:22:08	もう内側の部分。
0:22:10	豊容器の間の白い空間のその部分のことを指しているということでまずいいですね。はい。研修コースだそうでございます。わかりました。
0:22:22	等
0:22:24	一番と三番の話について、今説明していただいた通りの一番から順番に確認していきたいんですけども。
0:22:35	一番の話は、多分そっちの図、54 ページの、
0:22:43	図を見た方と 53 ページを比較しながら話をしていた方がよく、
0:22:52	このまず 54 ページのうち、
0:23:01	赤の丸が、あれですか、53 ページのものとリンクするんですかね。議事録をすいません説明を。
0:23:11	お願いします。はい。草薙の丸井の数字については、このコンチへの、この写真とリンクしてございます。なるほど。で、えっとか。
0:23:24	括弧内の青の括弧内の話が次の。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:28	そう。
0:23:29	56 ページかな。この話になると、ということですね。
0:23:35	で、
0:23:36	そうですね。できれば、53 ページの方にも、この 54 ページの(1)から(8)が、これが多分、火災の鎮火に至るストーリーの話になると思うんでそれが、
0:23:53	どこの場所の話だっけっていう話を、
0:23:56	追記していただいてもいいですかね。はい。原子力の都築です。わかりました。はい。まず、話として、①番の熱電対のところだというのが、これがセルのちょうど外側のところに、
0:24:13	火、あと軽量容器から引っ張ってきている、熱電対がまず 50 度で反反応してということで、
0:24:25	まだ、まずここがスタートだ、これが感知のスタートだということはわかりました。で、ちなみにこの 50 度っていうのは、これは何で 50 と設定してるんですかね。
0:24:42	助教の都築です。
0:24:44	要は、その業界にも思える温度の手前で多分、70 何というふうに手前の温度で多分管理しているんだとは思いますが、ここ何年 50 とかというのは確認させてください。はい。はい。
0:24:57	要は我々としても、別に何度っていう決めが、
0:25:04	おかしいとかいうことを言うつもりはなくて 50 度っていうのが、要は火災の人の初期消火対策として十分な余裕を持った温度になっているから 50° を多分設定したっていう話だと思うんですけどそこにちょっと消火の設計上、
0:25:20	思想まずちょっとお伺いしたいというので 50 度って何なんですかねという話をちょっと教えて欲しいということになります。次に、
0:25:29	この施設についてはまず初期消火の話について言うと 50 度というふうになった途端に、この 54 ページのフローを見てみるとその信号がそのままいって、炭酸ガス消火、
0:25:46	炭酸ガスを、
0:25:49	計量器のところにそのまま流すと。
0:25:53	というような、ストーリーになっているというふうに 4、今の説明会もそのまま聞きましたけどもまずそれで認識は正しいですね、意見就業する想定でございます。
0:26:04	返事すると自動で炭酸ガスが貯槽内に供給されます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:09	3 ガスを供給すると、初期消火になるという。所々がその炭酸ガスを容器の中に入ると、要は消化されるという考え方について教えていただいてもいいですか。
0:26:26	てるかっていうと、要は火災だと判断して、炭酸ガスを突っ込むんだけど、その炭酸ガスでやるとおそらく多分算数を飛ばして窒息消火に多分なるんだろうと思うんだけど、
0:26:39	その窒息消火を、スルーのにもともとこの計量器の中で何かこんな反応が起きたら問題だから、算数を多分、
0:26:50	種のかわり二酸化炭素に、他二酸化炭素に変えるとか、
0:26:55	多分そんなことを多分考えていらっやると思うんですけども、要はこの
0:27:01	炭酸ガスで、
0:27:03	縦に入って、OKな例を教えてくださいと。
0:27:07	いっだけですよ。
0:27:09	いやストーリーの流れとしては問題ないと思う。1 人流れとしては一定の蓋然性あるんですけども、そこ、肉付けしてくださいと。
0:27:21	原則はそうです。はい。
0:27:22	設計思想を確認して、ここ、お答えできるようにしたいと思います。あります。
0:27:29	で、その等、それがまず 1、一連の自動的にまず初期消火をしますというストーリーなんで、基本的にはそれで、
0:27:39	それ終わってんだらうという話なんでしょうけどもそっから先人の手によっても鎮火確認を行うというストーリーがその次からの下、(4) 番からのストーリーになるということになって、
0:27:50	そっから先は、温度温度計が 50 度を察知したことについて、
0:27:59	監視場所に情報を飛ばして、そっから先、人がそれを確認して、当直長と従業員が確認に行くと。
0:28:12	いう形になるんだと。
0:28:14	議事録を精査確認行くのは、従業員だけで途中の指示をする指示をするってことですね。はい。それが 4567、(4) から (7) の一連の話でそれを思う場所というのが 53 ページでいうところを、
0:28:30	等廃棄物処理、右下の廃棄物処理場のところがこの PC 端末でよかったんですかね、どっちから。
0:28:40	所管鈴木です。異常検知、異常を見るのは、異常検知するのはこの PC 端末の方で検知して、別建屋にいる当直長に電話連絡して、当直長から指示が来て現場に行くというその流れになります。はい、わかりまし

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	た。ちょっとすみませんそこら辺がちょっとこの(4)番から先ついでください。
0:28:59	すみません。この 53 ページの(3)を入れてねってお願いしてる理由です。
0:29:05	現場確認あと(7)バーンで、下従業員が現場確認のために移動した先に、
0:29:13	制御室で表示等の店頭の確認をして、温度のトレンド情報を確認して、施設内部の異常を確認するという順番になってちょっとこう一つ一つ確認したいんですけども。
0:29:31	まず赤丸 3 番の表示等の確認というのは、
0:29:39	53 ページのところで伴のところにランプがつくような仕様の写真が入ってますけど、それで何を確認するんですか。丹部長の鈴木です。炭酸ガスが実際に供給されると、ランプが表示されて、実際にその五行じゃなくて、ちゃんと表示、
0:29:56	供給されてるってのはこの場で確認できます。何のランプ確認する。高瀬清加瀬紹介すれば自動したんだろうか。檀さん設備の紹介も起動の確認をこのランプで確認しますということではわかりました次に、
0:30:11	温度のトレンドを監視するというのが⑥番であって、
0:30:19	この⑥番の話は編たこみみたいなやつで温度、これ確認というのを確認するようになってると思っても、これはそれでいいんですけどね。で、
0:30:29	それは先ほどの①番の熱電対のそれを確認するんですかね、そういったものが、もう 1 個、この、
0:30:39	図の中には熱電対で書いてある場所が 2 ヶ所あるんですよ。排気ダクトの中と、それから受入れる家の中で、どこも温度確認するんですか。20 キロ水ですね、この⑥番の温度記録計につきましてはTr。
0:30:54	TIPプラスの温度計になります。
0:30:56	記録結局なりません。相馬課長仲宗根。
0:31:00	を記録する。
0:31:02	そうですね。ちなみに 2、いやその話やと。それで、
0:31:07	あと施設内部の異常点検っていうのがその下にあるんですけども、この施設内部というのはどこを指してます。これも幅広いんですけども他に異常がないかっていうのを現場を見てみたりして、あとは
0:31:23	傾向、変な警報が鳴ってないかっていうのを確認することでいろいろ、その他の異常がないことを確認して、構築転落するというような基準になってございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:34	施設内のって言ってるのは、すいません、この 53 ページで言うところの、
0:31:41	具体的などこに入って、何をみているのかっていうのもちょっと教えて欲しいんですけど、多分施設内部というのは減少しますけども制御室もないんで、他の異常警報等のないことの確認ということで記載してございます
0:31:54	だから、制御室の、ここでG-201 というところに入って、
0:32:01	それそこで、このせえっとすば建屋なのかセールセルなのかな、セルの中の。
0:32:09	異常を防ぐとそのフゾクになっている空気のダンパーとかも含めてそれで、そこで、そういったものも、
0:32:19	施設全体の異常をこの装置の異常ランプとかの有無を確認して、各というようなことを確認しますということなんですね。有償基本設計で整理しに行って、
0:32:32	そう、これ以外の異常警報等がないことを確認してっていうふうに、いいです。
0:32:39	どこがそこはきちっとやったほうがいいと思うんで少し、すいません、どこで何をっていうのだけちょっと書き出してもらっていいですか。
0:32:48	決議そこで、ここだと文字数の制限があるんであれば、表の 4 とかのところでも構わないので、そこをちゃんと書いてくださいね。
0:32:59	次です。
0:33:01	(8) 番のところで、従業員が火災と判断というのがあるんですけども、これは火災と判断するというのは何に基づいて、火災だと判断にするんですか。
0:33:13	研修期間鈴木です。
0:33:15	温度計のトレンドが、また上がり傾向があるとか実際にその上がって、炭酸ガスが、
0:33:23	供給された後にトレンドが下がってるとか、そういったところで総合的に判断して火災が起きたんだろうということで、その時にはもう当直長に、課題として、連絡をする、報告する、そのようなマニュアルでございませう。建築部の小橋。
0:33:39	初めにこの温度計で温度が上がる、今実際に火災があった場合温度が徐々に上がって行って 50 度に達すると炭酸ガスで消火をすると消火が成功するような温度下がっていくと、こういったトレンドが残っている間はこれは火災で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:54	田尾さんがすぐ起動したイベントだということで、火災消火はできているんだけど火災が発生したということで、消防に連絡する一方で、
0:34:04	温度トレンドが例えば何かノイズが乗って、瞬間的に 50 とかなった場合でも自動的に機能しちゃうんですがその場合はそういったトレンドで、これは火災じゃないねと、というような判断ができると考えています。
0:34:19	そうなんですよそこをきちっと、言っていたかないとこの先の、54 ページの黒矢印な流れが全くわけわかんなくなるんで。
0:34:30	そこをしっかりと補足していただきたいんですね。多分ここは葛西と半田というところは多分表の要因と多分今平仄取ってると思うんですけども、東ごめんなさい 04 で平仄取ってると思うんですけども、その図面を、
0:34:44	自分で構わないんで、何をもって火災と判断したというのはもう、御説明の話をですね、きちっと書いていただきたいんです。
0:34:54	よろしいですか。決得大瀬です。わかりました。はい。そのあとは通報してという話なんですけども基本的にはそのまま初期消火できてるはずだから、鎮火確認をしますという話なんですんでこれがもし初期消火を、
0:35:10	もし失敗してると、というような話になった場合には、その可能性は基本的には、施設の中にはないという考え方になるんですかね。研修機構の杉です。
0:35:25	評価をまとめて記載してごさいませんが、手動で炭酸ガスをもう一度供給できるようなこともできますので、トレンドを見て、さらに温度が上がってくるようであればもう一度炭酸ガスを次主導で今度は、
0:35:39	供給して、もうちょっと確認するっていうような、そういうことができます。はい。何を確認したいかという、まず、まずその話ですよ。もう一つは、
0:35:51	これ多分あれでしたよねって防護対象の最後のエリアはセルだったですよ。確かにここは計量器なんです。
0:36:01	取り込み許可とか受け容器を今から受入れる協会だからじゃもう今日、計量器の中でも全部終わらせますということなんです。はい。わかりました。
0:36:11	藤さんが数は、使える何かの予定になってさ。
0:36:17	はい。宮委員に変えて、直感しなければ二階堂です。わかりました。交換して、人によって交換することは可能なんですか。
0:36:28	元助教の鈴木です屋外の建屋にその炭酸ガスボンベが置いてますのでそこで新しいコピーやつと交換すれば、2 階 3 階というのはできます。いや、そうなんですけど、それが従業員が、従業員とかと当直員とかが

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ていけるのかどうかというそういう話なんですけどね。いや、2回であるんであれば2回って言うだけでいいんですけどね。
0:36:51	当直員がみずからボンベが交換できると、そういう資格を持ってるというのであれば、そういうふうに言うだけでいいんですけど、どっちかっていうだけの話ですけど、現状清水です。
0:37:04	わかりました。それで、そういった補足を。
0:37:11	きちっとしていただいているですか火災と判断したというときに、今おっしゃったように初期消火が成功しているというパターンと、おそらく初期消火が成功していないというパターンと多分二つあるはずなんですよね。初期消火が成功していない場合には、
0:37:29	要は手動で再度行うみたいなこのフローの中になくとも図のようなどころとかできちっと補足していただければいいので、そういった話を、米が何かつけて、
0:37:39	補足していただいて、要は2回分きちっと持ってますと。
0:37:44	要は初期消火は、万が一失敗したとしても、そういうことができます。さっき言った通り炭酸ガスを得る、封入する、入れることによって、
0:37:54	消火ができるという意味ではこういうことなんで、容器の破損がない限りは絶対ありまして補助金の発想は基本的には考えられませんと、いうそういうストーリーなんです。
0:38:06	はい。
0:38:08	チェックと後もう一つ、鎮火の確認というか、審判の確認というのが一番最後に54ページの、杉白崎国際感覚は、これは鎮火の確認は何をもって中間確認っていうんですか。
0:38:21	結局スーツケースがこれは、これ消防が来て、確認をされたイベントを記載してございまして、消防が何をもって判断するかってのは難しいんですが、我々ではなくても、消防の方で確認をするという、
0:38:36	わかりました。そしたら逆に言うと、初期消火が成功したと。要は
0:38:42	というのは何をもって初期消火が成功したというふうに考えていますかっていう方が正しいんですかね。
0:38:49	現職の清です。それはやはり、トレンド温度トレンドを見ても、温度が上がってこなければ初期消火が成功しているというのが一つあります。
0:38:59	それはどっかに書いといてもらえますかね。
0:39:03	変化の確認なのかそれとも、要は火災と判断し、したとかあとはその、
0:39:16	トレンドを監視しているとかいう⑥番のところとか、そういったところに※でもつけたりして、この状態で初期消火が成功してるかしてないかというのは何をもって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:39:27	判断するというのをきちっと補足してもらえればいいと思うんですけども。
0:39:33	温度変化だと思えば温度変化なんですけど。はい。はい。建築部の都築坂下の。
0:39:40	14 ページの方に、ちょっと米印か何かで、その旨、追記したいと思いません。はい、わかりました。
0:39:47	ふうん。
0:39:49	電話のストーリー連聞いてると、基本的にはこの 53 ページのところで、閉じ込め境界が貯層だって書いてあるんで、できれば、この貯槽のうところなんか。
0:40:02	赤点線とか何かでここが閉じ込め境界ですよ。いやこの前お話を伺った感じとしてはセルでやってるパターンと容器でやってるパターンと建物全体をやってるパターンそれぞれあるんで。
0:40:14	どこが境界にあの程度ちょっとすいません明示してください。要はこのセルじゃなくてこの容器ですよっていうことがわかればそれでいいです。そこまでご負担をおかけしませんのでわかればいいです。
0:40:26	はい現職の鈴木です。はい。53 ページはですね、予想のところに兵頭有本横内保障したような感じでわかるようにします。よろしく願います。
0:40:36	0 えっとさ、まず仕組みとしての最後として、
0:40:42	今のお話を一連のお話を伺っていると、その後、熱電対のTRPプラス土肥おっしゃってる温度熱電対の性能が、
0:40:55	きちっと維持されてることが絶対条件だというふうに見えるんですけども、この熱電対の温度が正しく、
0:41:04	表示されてるっていうのは、どんな感じで評価さいつ、通常はどんな感じで評価されてるんですかね。現職の杉です。
0:41:12	こちらについてはもうすでに清野 1 否決しています 1 年に 1 度を点検しているような設備になりますので、そういった面では、維持はフェイルを維持されていると、通常も、そういう年に 1 度、点検をしているんで熱電対の性能については、
0:41:28	維持できていると考えてございますということですね。
0:41:34	その話戻って欲しいですね。
0:41:43	まず定性的なストーリーの話としては、今の話を補足していただければ、確かにおっしゃってる通り、自信があるというか、確実にできると言ってるそのストーリーは理解はできるかなと思ってますが、今、もともと笠井室も 2 人で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:01	今までの定性的なストーリーのところで何か確認しておくべきことありますか。よろしいですか。はい。対策室があるんですけど、今お話いただいた中で、実際はその熱電対のところ、
0:42:15	TRPプラスという不利益増1号についてもさせていただく。
0:42:23	原子力機構の杉です。TRP+につきましては、貯槽の内部の本は排ガスの温度をはかっているもの。FDPIについては、セル内の排気ガスの、
0:42:35	この温度はかっているもので、基本的に当たっている対象が違います。
0:42:41	検討FDPIはそうすると警報発令のみなんですかね、BRTが多分。
0:42:47	日本で。
0:42:49	3月消火設備を起動するっていうふうに、
0:42:54	編集長の鈴木です。はい。おっしゃる通りでございます。FDPIについては警報が発報しまして、それを確認した従業員が手動で、府内の水噴霧消火設備を起動するような、そういったものでございます。
0:43:07	円筒火災対策。そうするとPIRT+の発行せずにFPTのみが発行する場合もあり得るという考え方です。
0:43:20	基本的に町内で火災が起きた場合に、漏えいして起きた場合は違うかもしれませんが、町内で火災が明らかにわかった、どちらかというと多分PIRT方が先に機能すると思います。
0:43:40	見ました。
0:43:45	フェリー表示本防備LPの表示は、女GリスポンG201の支援の室内で国民的部分モリカワ出向。
0:43:58	研修機構の清さんはいつも通りでございます。はい。
0:44:02	藤。
0:44:04	来まして、50ページが、
0:44:10	今終わったんですけど。
0:44:17	(7)番ですね、20年限度額にいった内容っていうのは、ちょっとこれ距離にしてどのぐらいになる。
0:44:28	機構の杉江。
0:44:31	第1、今現状具体的な数字をざっくりとした感じでいいですよ。そして、
0:44:38	この文章ページですね、58、55ページの方に記載してございますが、
0:44:46	幾らいいですかね。ドイツ。まず一つのたとえ図3の(1)というところで廃棄物貯蔵所が1階に駐在してまして、すぐ制御してたところから2階に上がっております。
0:45:02	隣の建屋に駐在場所となる場所にありまして、その隣の建屋というのが廃棄物処理場、2階に上がりますとその、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:12	火報がなっている営業所のある建屋まで連絡通路にすぐ繋がってごさ いまして、それが 50 ページ。
0:45:22	右下上、上の図の右下が廃棄物貯蔵場からの連絡つつ排出して、その まま同じ階に制御していくということなんです。移動距離的には、
0:45:34	1000 万、300 万メーターのところに出ることなく、移動して、確認でき ると。
0:45:45	大熊に出ることになって、立ち上がりの連絡通路で移動することができ ると、そういうこと。
0:45:51	勝部佐藤でございます。
0:45:57	確認するに文献は何人ぐらい想定してました。
0:46:02	99 月です。常時 AF はその成立には 3 名ほど、多分受従業員が賃貸仲 介してますのでそのうち、1 名、二名が現場に駆けつけて確認するよう な流れになると思います。
0:46:18	わかりました。等は、
0:46:23	先ほど、進行確認省が行ってございましたけど、開設消防への通報はど の段階で行う。
0:46:31	教授高野鈴木です。最終版が出ると 54 ページになりますが、両括弧 8 として、従業員が火災と判断しているボックス等はございますが、その火 災は、
0:46:43	P 長への連絡がここで始まるということになります。
0:46:51	現状して、従来はもう 119 番をすると、そういう理解です。はい。金書記 小関佐藤でございます。なるほど。本当。
0:47:01	わかりました。
0:47:04	私からはですね、正しくは、火災対策室の河瀬です。ちょっと続いてそ の通報についてなんですけども。
0:47:15	経営と従業員が 119 番通報するというのとあと、危機管理課長が小消 防班へ都度要請とか、当直長の再処理施設内に周知するというふうにな ってますけども、この、
0:47:30	まだ順番ってどうなってますか従業員がまず最初に連絡するのって消 防でいいんですか、それとも先仁木管理官、課長なのか、当直長なの か。
0:47:41	25 ナカバヤシとイベントで他の冷系と全部する時があるかもしれませんが けどこの累計の場合は従業員が火災、
0:47:51	と判断するとき、まず、消防にも当日を行うということです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:01	通報危機管理課長の方にも同時通報されるんですけども危機管理は町が消防は出動要請とこの消防班というのは自衛消防で我々の研究所の中にいる、常駐している消防はね。
0:48:16	その要請をするということでございます。
0:48:27	119番をしますとその状況を、お聞き管理課長んき管理室ということで自動、同時に情報を聞いてまして、それである時、
0:48:39	同時に行くと。
0:48:40	そのあとに、当直長に連絡をそうです。私のイメージ電話機を使って119番都築管理課長の番号に当直長だと思ったんですけども、同時にな。
0:48:54	情報を受けても、
0:48:57	もう110%が違う。
0:49:04	究極は、
0:49:07	リング。
0:49:08	求職票で少し確認しますけども、多分もしかしたらこの場合は119番をやった後に汲々として障害に連絡する可能性もあります。ちょっと確認して回答したいと思います。
0:49:20	今の話で多分54ページのところに、矢印のところに少し順番としては先生、右下にあるスペースあるから、そこ補足しといてもらっていいですか。
0:49:42	ずっと、
0:49:44	とりあえず、56ページまではとりあえず、わかりました。次分岐点、今、全体の考え方のは、定性的な全体の考え方のお話を聞き、確認したいんですけど。
0:50:00	再処理施設っていうのをかんがみて、最初に類型化してますよね。ウオオークダウンとかして、その液体と答えに分けて、液体だったら、もう機械もあれば、
0:50:14	燃えないような液体もありまして、答えについて言うと、漏れそうな答えもあるし、動いなさそうな答えもあって、
0:50:24	さらに言うと、大した放射エネルギーでもないの、建屋に多くすればいいよねっていうのでグレードの落ちるような答えもありますと。
0:50:34	そういう類型化をまずしました。
0:50:38	その類型化に基づいて、
0:50:42	感知したり、消化したり、何とかっていうシナリオを考えてって言いな影響を及ぼさないんですっていうのを説明したいんだと思います。
0:50:54	その中で、今議論があったような、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:58	例えば、熱感についてについて何度で感知するんだけど、じゃあその温度っていうのはどういう考え方で設定されていて、それは、
0:51:12	ちゃんと、今後排出計画なんですけれども、ただ定期的に維持されるのかとかそういったようなことを機構がちゃんと考えてるから、
0:51:22	それをしっかり資料に落とし込んでくださいっていう話として、まとめ資料が充実されてくるとも思いますし、あと
0:51:36	パワーポイント書いてるんだけど具体的に書いてないもの、例えばじゅ品なんかあの関連なんだっけ、消化したと判断するのはどうと具体的にどう。
0:51:47	判断するのかとかそういったもので、具体で書いてないやつとかは適宜充実させてください。
0:51:53	ていう形で、この資料が充実されてくるんだと思います。ちょっと私の、
0:52:00	質問は最後の落としどころとしてその有意な放射性物質を、
0:52:06	防止することはないので大丈夫ですっていう落としどころのところ、
0:52:12	その一時溶け一時閉じ込めって言ってるもの。
0:52:16	だけ見ればいいんです。では北井であれば、液体の貯槽、一次閉じ込めだけ。
0:52:25	葛西との関係で大丈夫だよなって見れば良いと。答えで言えば、一次閉じ込めってということでこの一次閉じ込めの容器が持てばいいよね。
0:52:38	もう1個ごみなんだけど、大したことはないから建屋DISっていうのは建屋改革、そこが一次閉じ込めだから。
0:52:46	そこだけ見ればいいっていう、落としどころなんだけど、一次閉じ込めだけ見ればいいのかっていうのはちょっと確認しちゃったんですけど。
0:53:01	はい。所長ナカバヤシで基本的に、極めて保守的かもしれませんが一時閉じ込めが守られていれば、守ることができれば、うん。それはもう有意な本質はないと判断できると考えてます。一方で一時、
0:53:17	問題によって一次があって二次が37っていうのは深層防護はいるんですけれども。
0:53:22	火災の評価をやろうとした場合に一次が例えば揺れて、二次におよんだって要は例えば延焼し始めるっていうシチュエーションになると、これは一体どう評価していいのかというところがちょっと評価手法的な問題として出てきてなかなか
0:53:38	確率的に、これで20万、二次一次が破れても二次でも、
0:53:43	破れるんですっていう説明がもうなかなか難しいなと我々の方で思ってます設計の時点でそういう思想であれば、当然そういうし内容に沿って

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	設計ができているので逆山的に説明できるんですけども、やはり一次閉じ込めを守ると。
0:53:59	うん。いうところはさに対しては、そういう説明の方がすっきりする。うん。説明性は高いと考えているので今一次閉じ込めの議論をしているというところですよ。はい。要はその一次閉じ込めが当然、
0:54:11	整理とか、そのフィルターとか、いろいろその安全、閉じ込めっていうコンテキストで言うと、
0:54:18	寄与してるものはあると思うんですけど、そこも結局大丈夫なんじゃないんですけど。
0:54:25	この対策取れば、一次閉じ込めが大丈夫。最も気をつけないといきなり一次閉じ込めは大丈夫ってことを確認しました。それ以外の閉じ込め。
0:54:37	整理とか、建屋の建屋とかはい。フィルタとか何とかもう、火災等の関係では、乾伊奈。
0:54:47	影響を及ぼすことはないとは言い切れない。
0:54:52	いやフィルターとか大丈夫なのかって言われたときに、確認してませんなんか、多分大丈夫だと思いますがとかっていうのは、
0:55:02	どうなのかなっていう。いや、一番事故では大丈夫ですっていうのは、確認しましたって落とすところになると思うんですけどその他のやつは大丈夫なのかって言われたときに、
0:55:12	多分大丈夫なんじゃないのっていう、
0:55:15	そこはどうなのかなと思って。
0:55:19	原則は小林さんもおっしゃる通り閉じ込めに寄与している尾花スマットで二次に対する、
0:55:29	和気金コンクリートですし、例えば、
0:55:32	それなりに頑丈な原子力施設なんか自分は鉄筋コンクリート製で、換気ダクト系も大きい。基本的に金属、基本的には、
0:55:41	金属製のダクトフィルターも小原サイドといった不燃材でできているものでも、火災の影響体制としては、かなり高いものはあるとは考えております。
0:55:55	そこまで話を予防するとどんどんどんどん説明領域が広がっていきっていくところもちょっと。いや、だからまさにこれグレーデットアプローチでハッピーじゃないわけだから。
0:56:08	その他施設でしょっていうので、要は春TVFであれば、一次境界だけじゃなくて、その他道路の中心的なものを、今回、そういう施設でもないものだから、見方として、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:22	一次閉じ込めのところはちゃんと見てその他のところは、多分大丈夫なのか。
0:56:29	その説明が大変だから。
0:56:31	説明しませんだとちょっと厳しいんじゃないかというよりも今の一次閉じ込めの防衛に対してそういった他の付帯設備を期待していないっていう、そういう期待していないと言い切れちゃうわけです。
0:56:48	生きるためでしょ。そうなんですか。だから、だから最初は私から
0:56:55	お話をさせていただいたときに、閉じ込め境界ってどこなのかはつきりせいと。
0:57:01	いうことを申し上げたつもりなんですよね。今回はこの、この施設については、まだ施設ごとに、閉じ込め境界を、
0:57:09	はつきりせいと、どこで守るつもりなんだ。今、もう一つ危険物とか、防爆の話とかをはつきりせいと申し上げているのは、
0:57:20	要はに爆発して、本当にその閉じ込めが維持されないという危険性はないのかどうかと、いうことを証明しろということをしているので、最初の1ページ、今日も資料の1ページ目のところと言うところの、
0:57:37	ところで危険物とか、爆発物と、
0:57:40	後でありますよ。当然そのストーリー、特性の初期償還を、ストーリーの中で、今、ウォーターの、
0:57:49	お話があったように、爆発の危険性があるとか、いう話になった場合、その閉じ込め強化本当に維持できるんですかねみたいな話が。
0:57:59	出てくるんだと思って、液体の場合であれば、可燃性蒸気に対して、
0:58:05	着火して、ベント中、
0:58:09	短時間での燃焼現象が発生するようなバックアップに類似するようなものがあるっていうのであればそれは
0:58:14	話は当然聞けけれども、
0:58:18	今んところそれがないって言ってんだよね。喜多については、
0:58:21	だからまずその1次閉じ込めの中で、基本的にはこのストーリーになれば絶対大丈夫で今回のこの施設で言えばの熱電対が、
0:58:32	一番重要な設備なんで、この熱電対について、熱物が大丈夫であれば基本的には絶対大丈夫ですと。
0:58:39	逆に言いたいんですよ。あと、ごめん閉じ込め今回のこの閉じ込め境界の貯槽も、
0:58:47	健全性は当然保たれているものという前提に聞いているからそれが壊れてるんだって話違うからねっていう。
0:58:54	だからそこら辺の健全性の話をし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:57	きちっとすることによって今の質問にきちっと答えられるようにしてくださいねって言ったその説明が大変だからって、やっぱりなくておっしゃってる通りそう。
0:59:07	JAが説明したい、した通り、ここで絶対止められるんですと。
0:59:13	いう説明を、いかに止められるのかという説明をしてくださいねっていう。
0:59:19	最初、まさにおっしゃる通り、最初の一次閉じ込めを、
0:59:24	見ればよくてその他のやつは死んじゃってもいいということであればしっかりそういう考え方なんです。
0:59:31	と言ってもらった上で、一次閉じ込めの健全性はこのフローに基づいてしっかりできますって説明してもらった上で、ただ最後はちょっと説明もありましたけど最後その。
0:59:44	点検なり何なりして、或いは大丈夫なのか見に行くわけですよ。
0:59:48	井岡大発生して当然一次閉じ込め設計上大丈夫だと確認した後で当然後の話として、一次閉じ込めぐらいに全部当然点検はするわけですから。従って、
0:59:58	施設としての安全性は多分できるっていうロジックだとは、
1:00:03	カスケードっていう。
1:00:04	認識の済みなんですよ。
1:00:08	したかったですね。向こうはその安全機能は閉じ込めだけ見ればいいんでしたっけ。
1:00:17	小杉さんで今回の評価では、一次閉じ込め、結局今、対象防護対象を、火災で飛び散らせないというためにはその一次閉じ込めが大事であって、それを守ることによって、
1:00:30	言いな方針に至らないということを今回示すのが、今回の火災僕らの目的なので、その他、
1:00:37	既存の扉ってないっていう観点ではその1閉じ込めも、もう今回、竹森くん観点で今回やってます。なるほど。他にも沿ったかな。
1:00:49	閉じ込めだ。磯野。その他施設の火災大丈夫なんですか問題は閉じ込めだけ見ればいいっていう感じ。
1:00:58	中瀬金の遮へいとかいろいろあるじゃないですか。臨界とか全然関係ないすかね。
1:01:04	ではその安全機能っていうことを考えるためな、何を防護すればいいのかって考えたときに、閉じ込めだけ見ればいいという話なのか。
1:01:15	それ以外の機能を見なきゃいけないのかっていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:01:19	そこは最初に入口前もちょっとちゃんと説明した方がいいんじゃない。現状機構ナカバヤシと、確か前回の関しては介護の資料には記載してたかと思うんで払拭してるんですが要は
1:01:33	その他の施設でいわゆるウォーター的に安全機能を担保している、例えば崩壊熱除去系は、何がしかの安全保護系が作動して臨界防止する。そういったものがそもそも存在しないので、
1:01:50	そうすると何が一番守るべきものかっていう観点で見るとハウスの流出防止、環境への流出をしてる観点でとじ込みになります。
1:01:58	見ながら前提はもう置かせていただいて、わかりますか。車最初に子供やスクリーンアウトの考え方を書けばいいのかもしれないけど、そもそも火災いかに大丈夫なんだとの、
1:02:11	要はその施設の現在のプラントの状況をかながみたときにいろいろ考えてスクリーンアウトして、当時五名で担当、当時五名、家財で守らなきゃいけないよねっていう、越智になりまして、
1:02:25	っていうのを起点にして、今の資料でご説明してもらっているエビデンス私もあるんだけど、最後、越智として、一次閉じ込めが、
1:02:35	ちゃんと適切に守れますので、心配ございませんっていう話に、資料としてはないですね、やればいってことです。今日あれでしょあくまでも、
1:02:46	私が成立してないよねって話をしたから類型化してやっていただけてますけども、次説明するときも伊奈の話って、結構重要で、今、細かい話を確認していったるので、
1:03:00	そもそも何が最終目的だったって話はですね、常々審査会合、特に審査会合な、チーム会合の中では特に
1:03:11	言わなきゃいけないんで、多分中屋さんが別の方が説明されるときに、きちっとそこ、もともとのその出発点はここで提供、要は一次閉じ込め機能が維持できると。
1:03:24	いうことが、今回の資料の、もう目的ですからねという話をしてから、それから細かい話をしてくださいね。多分それしないとまたオカシ、出てきますよ。
1:03:38	じゃ次一番最初のページの(3)番のところまで周り農話が、火災があった場合に、
1:03:47	対応できますよ、大丈夫ですよってのは、50 多分 57 ページの図面だと思うんですね。
1:03:59	57 ページの図面の中で、要は他もう、ところが、
1:04:07	上でも、大丈夫ですよって言った時に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:16	どこで遮断するから大丈夫なんだっけっていう話を教えてもらっていいですかね。はい。研修機構の鈴木です。こちらのも、隣接する笠井元とを示してます。これはもうちょっと調査になるんですが、こちらについても、
1:04:29	貯層の、一次閉じ込め取り込み境界が維持できますので、その貯槽内で閉じ込めすることができるので、このセル内の、今回この対象としたものについて、影響はないというような評価をさせていただきます。
1:04:42	そうなんですけど。
1:04:44	おっしゃりたいのはね、要はとじ込み岩火災っていうのは、
1:04:49	基本的には熱と炎が伝播する現象ですよ。その受け入れ容器のところに、今や閉じ込め境界になっているところに、その熱とかそういうものの影響は、
1:05:03	ないですよっていうことを示すためにどっかで遮断されてるからっていう話があるはずなんですよ。で、
1:05:10	計量器って多分金属ですよ。だからそこに行っちゃうと、要はあぶられ放題あぶられるわけですよ。言ってしまうね。ただけど、多分、セルなのか他のその建物、部屋の、
1:05:23	何かの境界で熱とか、炎とかを遮断するんで、敬礼大木の、ここんところには基本的にはの影響を呼びませんっていうのは、どこで仕切ったの。
1:05:37	遮断するんですかってことを説明してくださいってことを申し上げたいんですけど。はい研修機構の鈴木です。はい。51 ページの教員を記載させていただきますが、この除灰溶媒を経理するというのは 15 センチ以上のコンクリートの壁で終わりという、間瀬野中。
1:05:52	でございますので、そのセルの周りにある部屋で、火災が起きた場合でも、お相撲セルの壁で、そもそも熱は遮断されますし、その人もその、
1:06:02	周辺にある、その下財源が動いたとしても、同じようにTRPで自動消火せられるような設備になってますと。なので 22 中で
1:06:13	火災が起きてもすぐ消せるし、仮に風に仮に燃えたとしても、フィルタベですとねとか、物は遮断されるので、これ影響はないと。
1:06:25	いうことは、
1:06:26	今、57 ページのこの図の中の、このあれかな。赤尾江田、四角の赤実線の四角で書いてある。
1:06:39	これがセルの強化になるんですかね。はい。理事小菅諏訪。そうですかコンスウセブンで、これ示してございますんであれば、このセルのと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ころで遮断されますよってことをはっきりと示して欲しいんですけど、図の中で書き方の問題なんだけどね。
1:06:55	ちゃんと示してもらっていいですか。
1:06:58	はい。現調わかりました。
1:07:01	できれば、図で説明した方が説得力はやっぱり高い。そこで、そのセルの厚さがコンクリーかつ 15 センチあるんでしたっけ。15 センチあって要は、
1:07:15	実用とかというところの 3 時間耐火ができているからそこは大丈夫なんですよっていうことを一言ちゃんと書いといてもらっていいですか。はい 現地小菅側、わかりました。
1:07:27	情報に記載したいと思いますんで、合わせて、文章の方で、もし足りないものがあるんであれば、それも書いといて、それはそれでまた対応してくださいねってことはそれはいいですか。
1:07:40	はい。議長。小菅さんの 51 ページのリスクの課題のところ、少しその方が注意書きを記載するような感じになるんですかね。そうですね。はい。
1:07:52	今、多分それ、多分加古さんのところに書いてないと思うんで、それちゃんとしてください。そうしないと隣接火災であった場合に、どうして、
1:08:04	その貯蔵のところは、難波線でもいいのかと。
1:08:08	そういう話が、設備これだと説明できてないんでちょっとそこを追記するなり、適正化するなりしてください。
1:08:18	それで過温ば 4 ポツの話になると思うんで。はい。
1:08:23	結構いろいろと材料はやっていただいてんですけどやっぱりちょっとその詰め方も、所僕と。
1:08:32	もう少し頑張ってやって欲しいんで。
1:08:36	わかりました。はい。議長。はい。
1:08:38	表情を見て大変だなと思いますけどもでもそれをやらないと、やっぱり他のやつはおんなじ考え方ですからっていう説で類型化するってのは同じ考え方ですからってことを説明するためのものなので、
1:08:51	そこお願いしますね。はい検証今回もいただいたご指摘を他のやつにも反映してちょっと資料の方をちょっと精査したいと思います。
1:09:01	(3) 番のところまで、精査していただければやっぱその、こっちの文章中に書いてもらったほうがいいんじゃないその図に書くっていう。
1:09:12	話もあったんですけど、受容的にちょっと薄三明てもらって、図の注釈でいいよねっていうのはそれでもいいし、本当になるのはやっぱりこの本文中にしっかりちょっと書き込んでもらいたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:25	本当は本当に書いてもらいたいんですよ。ただ本文ばかりに全部書いてしまうと、今度その審査会合のときに同じ資料を出した時に、審査会合の時間のない中、芦田チーム会合の時間もない中で説明する時にポンとベースンの中にも入れといてもらいたい。
1:09:40	その中に入れてくださいねってことは、今度の中には自動的に反映すると思ってます。
1:09:46	よろしくお願いします。
1:09:48	こっちのうちのメンバー他にある。
1:09:51	ちょっといいですか。中途採用側なんですけど。
1:09:56	難しい。
1:10:06	長瀬さんと沢木でしっかり困ってください。全然、どこが壊れたんだっけ。
1:10:17	怒ってねえ。
1:10:20	いや、この図面上続行するがありますよねそれぞれのセルにはR006。
1:10:29	今まで状態がごっこっていう仕組み使って欲しい。
1:10:34	安孫子鈴木です。
1:10:36	これは何ですか間違う貯層がそのまま移行危険物の基という示すところに、言われていない機器、ここに持っていないものが貯蔵された、金物が置いてあるというところを示してございます。専門家、
1:10:51	文献調査っていうのは、続けた中身をちょっと課長補佐に確認していないと思っていないんですが、例えばですが、
1:11:19	R-007と、記載されたところには貯層は一つですね。あとは、R-002と記載されているところには、
1:11:30	所長が言うと三つ、これは別な貯槽が三つ入ってございます。若干
1:11:39	直接何によって入れている貯槽の数は違いますがそのセルの壁厚とかはほぼ同じ値になります。要は、全く同じなんですけども、
1:11:53	フィックス月貯蔵してる棒とかは若干違いますが、種類はちょっと確認しますが、多分同じようなものが入ってるということでもあります。
1:12:09	53ページの先ほど確認した五つのラッシュ時のところですけど、SEM起ころうマーク等で屋外に廃棄する人が船津、小野田工藤。
1:12:23	セルのところのところ、他の世界から出たのと繋がってたってます。
1:12:32	河瀬です。単線と、
1:12:36	そこが合流してからまた出ていくような形になります。武山に消せるから出るのは、独立して出てセルから出た後で合流して緊待所される。
1:12:50	今度、
1:12:56	番場です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:06	それはねえんなんだろうか、が、確認した本当の趣旨はですね、これが閉じ込めの部分がセル単位だって話になった場合には、この段たって、
1:13:18	破産時に有効に機能して閉じ込め機能維持できるんですよって確認をするつもりだったんです。そうです。
1:13:25	そういう趣旨で聞いてるんですよ。だからセルの時、セルでやりますよっていう、今回の説明は貯蔵容器なんで、あえて聞かなかったんですけども、セルの時にはこのダンパーがきちっと働くと。
1:13:38	いうことも説明しておりますからねっていう。
1:13:45	接続してるってことなんです。
1:13:49	いただければと思います。
1:13:53	それはセルで守るものの時に接しやってください。
1:13:58	私からは以上です。
1:14:03	とりあえず今の普通の花敷いて、多分一つの事例として説明したけど、これだけかかるんですよ、やっぱり1時間ぐらいね。
1:14:14	共同しますよ。
1:14:18	もう1個は時間的に難しいんだそうです。はい。
1:14:26	言いましょうか、ちょっと今回、今回いただいたコメントを極力反映して、ちょっとまた、いろいろ乱暴な話もありますので、今、学校の話は今、ちょっとこっちは反映されてませんので、そういったことも盛り込んでちょっと資料としたいと思います。
1:14:46	来てもらった後にちょっとお話ししてきたことで、別の話で困るんで。
1:14:53	ちょっとまだ、ちょっと再確認してみたんです。
1:14:59	どこまで何かよくわかんないこの、
1:15:02	河西のやつ存在して大丈夫なんですかっていうので、類型化して、
1:15:08	代表選手決めて、サンプルこの14個ぐらいありましたということでご説明していくじゃないですか。
1:15:16	代表選手以外にもう施設はあるわけだからそれから、
1:15:21	どこに類型化されるのかっていうような表とかをつける必要はない。それは、機構の鈴木です。それにつきましては今回
1:15:34	前回の監視チーム会合でお示しましたものですね、7ページ、97ページから209ページの方にこの一番右側の方に、L1とかS湾とか来るとこれを今、
1:15:47	我々の類型化ということで、基盤を振ってますので、こちらとリンクすることになります。その他施設の方に大丈夫なんですかっていった前浦さんに言ってこれを、
1:15:56	類型化して、1個14ば、はい、小俣常勤理事です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:03	困るんだよね。説明。だから、多分あるんですけど、
1:16:12	どうしようか、それは全員側の規模によるんですけど、要はきちっと説明したいっていうのであればその種類のうちのパン粉からここまで説明しますっていうのを分割して説明するか。
1:16:25	あとは、
1:16:29	逆に時間かかっても逆にそのヒアリング面談を先にきちっとやって事実関係の話をしっかり押さえた上で、1回やるかっていう話なんですけども、どっちを希望されるのかって話ですけどただ火災の話については、
1:16:43	いろいろと格差形ん全体で、話があるんでできれば、私としては
1:16:52	順番に、何回か23に3回に分けて順番でお話をきちっとしていただきたいと思ってます。
1:16:59	各類型ごとに、例えば今回はL案からLスリーやりますとか、
1:17:05	要はきちっとその話が要は整理ついたものから順番に複数行ずつの連携で、2、3回やっていただきたいと思ってます。
1:17:16	武居書記小林ですけどそれは、チーム会合という、チーム会合ではわかりました。
1:17:23	すいません。ヒアリングや面談の時には、1個1個全部確認しますけど。
1:17:27	多分それ、それをきちっと事実関係で、確認終わったものについて面チーム会合で、きちっとあっちの方が多分公式の場だと思ってますんで、もうそこで、
1:17:39	スーパーの複数行の類型ごとに、きちっとこういうこれはもともと守るものはこれで、今回話す部分の類型化をここで、それぞれの話については適宜、
1:17:51	話していただくようなイメージになるかなと思ってます。
1:17:56	その全体の層に、例えば9月25まで行きたい。
1:18:01	次の時には、答えにしますそれともちょっと、
1:18:05	行きたいところだけ自治体の方が、気をつけないといけないんで期待は2回分けてやるとかですね、答えは対象と何か問題は一般にはお話し体の議論を踏まえて、第一発にする。
1:18:18	何かちょっと全体、どうやって一連説明するのかってちょっと整理してもらって、最初に何か紙か何かで、家財の話、この間の指摘受けて以降でありましたけども、
1:18:32	段階姿勢説明していくかっていう話をちょっと調整した方がいいと思うんですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:39	今決めなくてもいいかも、私もおんなじことは考えて、要は、今一つの累計のものの1事例を確認しましたが、ヒアリング画面だっただけピックアップするのに多分、
1:18:55	お礼の8掛けぐらいの話がずっと続くんだと思うんですね。
1:19:00	だからそこで見なければいけない、累計と事例の数を確認していただいて、それが9月のときまでにどれぐらい間に合うのかって話も踏まえた上で、チーム会合の中で、
1:19:14	どこまできちっと説明するのかって話について、要は今日はストーリーは、ある程度あり、ストーリーについてはある程度理解をしましたけれどもそこから先も細かい話、それを裏付ける細かい話をきちっとサポートしてもらわなきゃいけなかったりするんで、作業量があると思うんで。
1:19:32	その作業量も踏まえて、ちょっとJA側でそこ各の考え方を、今日の話も踏まえた上で整理してもらっていいですか。
1:19:40	はい。原子力施設、了解いたしました。段取り等を含めて、こちらで作って相談させていただきたいと。
1:19:48	その時にその火災の話は、いつまでに決着つけないといけないんですか、お尻は。
1:19:57	こないだ聞いた話だと性能維持施設の、
1:20:00	今後どうするかみたいな話とあわせて、その他の施設を決着つけて申請する配送計画に申請するっていうのがゴールだと聞いたので、
1:20:12	そのいつまでにこの話を決着つけないといけないのか、に依存するんじゃないですか。
1:20:19	今年度中に決着つけないといけない何かが、会合を、例えば2ヶ月ピッチでやるっていうことになると、あと3回くらいありますよね。はい。従って3分割するとかですね。
1:20:31	そこはどうなの。いつまでに決着つくんじゃないですか。
1:20:37	現職の中林佐野。
1:20:39	西岸施設全体の再生にした上での申請というのはまだ我々の方で勝手に考えているだけですけども年度末を考えてますそれは工程洗浄がちょうど年度末に完了して、そのあとのプラント。
1:20:57	除染解体済みですので、そちらの申請を進めていくために行ったんプラントのその現状に合わせて見直すと。
1:21:06	その際に今回宿題になっているその他施設の火災の方に関わる、全部一律を合わせたいと思ってますので、
1:21:19	申請書の提出という、いう観点で言えば年度末なんですけれども、当然、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:25	努力するかというのをもっと前に決められてないと書けませんので、我々としては年内幾らいいんですかねという。
1:21:37	イメージでいます。あくまでスケジュールという観点で見た場合です。
1:21:42	#NAME?
1:21:46	返し勘違いをふやす松屋じゃないですか。
1:21:49	そのあとって何か感じたりする。
1:21:52	うん。
1:21:54	中間以降の話はしてないし、
1:22:00	ファンクラブ 9 月末やりますので、少なくとも 101110 年 1 回はやんなきゃいけないっすね。
1:22:08	あんまり返せない。
1:22:15	次のその面談の時までにどこまで修正して、早く終わっていただけるかだよねっていう、今日初めて内容の部分で、類型化した内容の部分について具体的な話を聞いて、いくつか、細かい部分は、三木は
1:22:34	そうですね等、理解はしますよっていう話をし、いつも幾つかを補足しなきゃいけない話があったんでそこらへん埋めてあとどれだけ、
1:22:44	短縮できる、次回どれまで短縮できるかによるよね、この先まだあれなんですよね。多分今後そのチーム会合とかで議論を呼びそうな話が出てくるんだとすれば、
1:22:54	その辺を先にやるのかそれとも他のやつを全部固めてから、それからここだけはちょっとっていうふうにするのかっていうのはそこは説明の仕方の問題なんでそこも含めて、あと何か言ったの。
1:23:05	相馬さんシステム課チーム監視会、他チーム会合で、あと何かやってできるのかみたいなのめども考えていただけたらと思うんですけどね。
1:23:16	どうしたら何でなんか月 1 でやらないといけないのか、新居勝木縁の下とかで火災以外のテーマとの関係なのかとか、
1:23:26	ちょっと考えてもらう。
1:23:28	いえ、0%と。
1:23:30	思いますし、
1:23:33	あと最終的にはそういった火災のやつ。
1:23:36	これはこれその損た施設の火災が大丈夫なんですね、確認したときに、性能維持施設としてエントリーするんだったら、その廃止措置の段階に応じて、いつの段階で、
1:23:49	性能維持施設から外すとかっていう、配送施設特有の検討もされるんじゃないんでしたっけそれが、気づいていく。いえ、生命技術についても解

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



	除する期間というのを記載することを求められていますので、当然はそういったことってことです。ただ、ゴールが
1:24:09	性能維持施設として、家財をエントリーするっていうことであれば、当然今の現状のプラントかんがみて、火災対策大丈夫なんですかっていう議論プラス、
1:24:22	時間軸としては五つの進捗に応じて、性能維持そして取っパーティーとか取っ払っちゃ駄目なの考え方も含めて、
1:24:33	合意形成通らなきゃいけないんじゃないんですけど、年内までに議題がこれだけじゃないんじゃないのっていうのとは関係ないんですけど。
1:24:43	はい、原子力のご質問の、
1:24:45	この年末に向けて議論がいろいろ膨らんでくると考えてるのは今いろいろやっているガラスの試験ですとかの話もありますし、その火災以外の性能維持施設の考え方。
1:25:02	ご議論を膨らんでいくと思いますのでそういったところのボリュームをちょっと見つつ、
1:25:09	こちらある程度スケジュール的なものを作ってご相談させていただければと思います。
1:25:17	ちょっと次のヒアリングマネジャー、年内にっていう郡山であれば、ちょうどどういうシナリオで会合を説明するのかとかヒアリングT関係どうするかみたいな、ちょっと。
1:25:29	一連ご希望は聞きますので、ちょっと検討いただいて、
1:25:33	成案提示してもらえればと思います。はい。
1:25:36	ちなみに笠井の関係だと、次、いつぐらいに面談を。
1:25:42	希望されています。今日の話の踏まえて、直して頑張っ直してみたいな話。
1:25:49	来週はいいんだ。
1:25:51	倉内はいろいろメンバーみんなあったりするので、7月末になってしまいます。8月末私がいらない。
1:26:03	いや、要は、笠井の話で多分今は、少しずつ、少しく丁寧にやってるけども、きちっと修正が直れば少し加速はできると思っはいるんで。
1:26:18	9月ぐらいについては、
1:26:21	ぐらいのイメージで、普通4日の週を、
1:26:27	早い段階ですね。
1:26:30	人いらっしゃいます。そうですか。私も全部あるによって入れてるんで、なんすか。9月4日の週は、
1:26:40	えっとなー後、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:43	夕方、月間の夕方カー。
1:26:47	午前中であれば、対応はしますよ。それで、それ以外に、9月4日とかだと1時半から3時ぐらいのところで両方とも、野地知、実用炉審査部門。
1:26:59	ヒアリングしなきゃいけないので、当直医はいつも手でやってるんで。
1:27:03	食品はすいませんちょっとあの、
1:27:07	そちらの知久新居の実用炉にお邪魔することにしてますんで、1月4日ですか。
1:27:22	朝普通翌週があれば、なんかすごいですね、早め早めに考えてくださるそう、事務的にはちょっと調整しますから、多分9月4日5日。
1:27:34	ぐらいでいけそうな気がしますので、
1:27:39	準備して、最初に聞いたときよりは、前向きな話をすると格段にきちっと論理的に説明されてると思っておりますので、
1:27:51	あと、
1:27:53	ちょっとすいません。それは私は終わる前に、もう一つ1がなきゃいけないくて、前回のチーム会合のときに、今回の資料で言うと30、通しページの34ページの四番の、
1:28:06	地下自動火災報知器の適切な管理についてって話を書いてあって、これについて私だけではなくて、森下審議官から、当時の写真からも、結構、お話をいただいてたと思うんですよね。これ
1:28:23	37ページの、通しページ37ページのところできちっと書いてあるんですけども、これ。
1:28:30	本当にそれで、田岡
1:28:34	飯野角。
1:28:35	もう一度確認した上で、
1:28:39	1時間隙間のこの連携の隙間のあるときに、お話聞きますので、とりあえずこれも一つ一つ自分たちで書いている文章が何を意味してるかについて、きちっと、
1:28:52	説明できるように考え方をまとめておいてください。
1:28:56	今日は自家自動火災報知設備の関係の話が一切なかったんで、今日聞いても、多分それと連動してですねお話できないと思ったんで、今日お話を聞くことはしませんけれども、多分これは他の類型の話になっていた時に、
1:29:12	自動火災報知設備の場合は、感知器の関係でどうやって感知して、感知設備で感知して、どうやってこうやるか今日で熱電対の川リーとしてそういうものをやるときに、その維持管理どうすんのって話は結構、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:29	前、前回のチーム会合で、
1:29:32	話がいろいろ出てるんで、
1:29:34	考え方を基に自分たちでここ書いてる文章、説明できない文章があるんであれば削除するとか、何とかしてきちっと説明できるように考えてください。
1:29:54	Cですか。
1:29:59	比嘉渋谷金戸を持ってるんですけど。
1:30:03	いいですかね。はい。
1:30:06	そうでしたら、続いて
1:30:11	あまり戻っていただいて、資料1の説明内容、直近の会社状況わかりましたけど、ご説明よろしくお願いいいたします。
1:30:23	萩野堀川です。それでは資料1の大きいもの固化処理状況についてということで、質疑も西郷に向けた資料ということで一応整理しております。
1:30:41	まず寄付の状況ですね2ページ目になります。今現在コーセル内での3号の搬入に向けた解体作業と更新高経年化がこちらで進めてるってところで、
1:31:00	両括弧13号の更新準備、残留波食装置ですね、こちらの方を管理を、
1:31:08	総合解体廃棄物詰替搬出後に、BSMコードインセルクーラーファン連各会計これは追加で実施する必要があるといったものをこちらを進める計画としておりました。
1:31:20	両括弧2として5月4日完了型マニピュレーターも取り終わった後ですね整備に償却事項は進めているところ。
1:31:31	このBSM右半分の連携等に導通不良が発生しております。
1:31:38	こちらについては、返金したところを前回の接続コネクタテレスコが、
1:31:46	の導通不良の可能性が高いということで、こちらはずですね。
1:31:57	こちらの5ページ目にあります。ディーセルですね、こちらをキャリッジにくまコードにウエノってましてそこケーブル繋がって、結果を返して旋回台のこの上の方にケーブルなってるところ。
1:32:14	旋回台等このウエノキャリッジから降りてくる、基線の接続ですね、こちらのところで、防球不良の可能性が高いというような状況が確認されます。
1:32:26	それでそれを踏まえてこれを挑戦してですね、これはちょっといただきたいんですけど、こちらのパリってのはそのBSMの上に乗っているこちらなのでこれを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:40	取り外して、助成制度ここは人が入って解体作業できる場所ですのでこちらの方に持ち上げて、こちらの方で点検整備を行っているという状況になります。
1:32:54	それで糖尿(3)ってことで改定作業の効果制度は別の場所でできるんですか。このキャリッジを長先生に搬出したことで、効果性内に大崎堀田 1000 回で切り離して仮置きしてる状態で、
1:33:10	高校生のスペース、作業スペースドイツ、解体の廃棄の詰め替え作業ですね、こういうのに場所を貸してるという状況を提出。
1:33:20	6号として、そのため、この廃棄物詰め替え作業を行う予定でありましたコードリート一部プロパーの解体のうちインセルクーラーファームの沿革書いてですね。
1:33:30	こちらは毎年進めつつ、まずはこのBSMの 120 番の点検整備に注力して、
1:33:37	点検整備完了する、中旬以降に廃棄物の詰め替え作業に排出、再活用形としております。
1:33:45	また前回の面談でも所々通りもう 1 期の美術史料型マニプレータの巡回調査月京っていうのとIPカメラ。
1:33:54	風俗長を箱にされたということで、こちらは、今行ってる 120 万の整備後に、
1:34:00	線形専科でプラスして点検整備を実施する予定としております。
1:34:06	次のページ 3 ページ目の効果的な作業、こちらはおっしゃられますように、クレーン日当BSM日記があってこれらの効果製材作業を行ってまず。今現状のBCM2%。
1:34:18	獲得ちよどってということなんすけども固化セルの日記で固化セルクレーンですね、こちらで物品の搬出、移動とか可能なんですけど、
1:34:30	降下する
1:34:32	EAMですね、吉澤の今福町長高野税、効果性の作業をですね、この日に制限して、このB浅部日記の点検整備を優先するというようにしております。
1:34:45	この工程につきましては、このBSM点検整備の状況とか解体の進捗状況を踏まえて、5. 影響評価作業工程せ、精査した上で、合理的な工程見直しを進めていきたいと考えてます。
1:34:57	次の 3 ページ 4 ページ目ですね、このBMの最初の 120 番方のコネクト導通不良化症、
1:35:06	点検調査しますと、状況をまとめております。点検した結果ですねこの①から③ということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:15	当社の右上のハンド分の導通不良があったんですけどそれ以外ですね知事と家庭手首の曲げ、そういう右腕に関するところオオブツ一不良が確認された方。
1:35:28	②として、こちらは保全開口出る更新時に問題なかったそのコネクタ接続部にありますケーブルCloudですね。
1:35:38	こちらでケーブルのずれってのを確認したということで、③として、
1:35:43	これ今北條先生でへの点検整備してますが、
1:35:49	当間木田島来てですね上間倉島1人の時に多少不具合を確認してるというところですよ。
1:35:57	両括弧2として、この点検結果から、ケーブルクランプの固定不良と、こう取りの巻き出し巻き取り、今こういう不良に伴って、
1:36:08	敬語テンションが接続コネクタ部にかかって、そのコネクタの品等が外れて導通不良が発生したんじゃないかというふうに考えてます。
1:36:19	現在この保険整備について、相殺を行っております、Officerの交換及びそのコード分解整備。
1:36:28	また若生工場の交換ということで今現状でもドリル意識の交換という方向で、
1:36:35	進めるような形で今検討しているところでございます。
1:36:39	堂本のコネクタ部についても固定不良箇所が内閣に行って一斉の対策をして行うということにしております。
1:36:47	著作のずれっていうのはですね、これは前回第2項ケーブルが入ってこのコネクタ接続部ってのはこの部分になりますが、
1:36:57	ここに当初、少し跡がついてまして、もともとこの部分で、この軽量クラウドでこう締め込んでいたというところが、ずれてこの位置まできてるっていうのでその分ケーブルがこの接続部から少し引き抜かれてる状況。
1:37:12	引き抜かれてましたのでこの接続部でこれピンで接続してる、コネクタを上と下で接合してその品が抜けて、増築の傷んではない、至ったんじゃないかというような評価をしてるという状況です。
1:37:26	分析についてもこの要因分析をもとに調べておりまして、先ほど言いましたこの、
1:37:32	の警部の大松鳥井持田氏、加藤浜野をケーブルラックの固定不良というところが少し要因として挙がってるんじゃないってことで今この要因分析をもとに今、
1:37:44	点検して、整備を行っていく、それが状況となっております。ご説明は以上となります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:53	はい、規制庁オオシマです。双球菌に対して確認事項等ありましたら、お願いいたします。
1:38:07	すいません、学科の蘇武ですけど、
1:38:13	BSMは2台故障してるということですけど、3号炉溶融炉の設置とかそこら辺の遅れはどれぐらいになりそうとかってのは今のところ、どれぐらい様子をしています。
1:38:27	変色モリカワですね、現状ももとの工程に対して、BSM構造理由と陰性クーラーファンの解体で、3ヵ年ヶ月程度かかるってということをお伝えしていましたがこれに加えて右半分の導通不良等で、
1:38:45	2ヶ月ぐらい追加の作業が必要になるという見込みです。今後の工程についてはそれ以外の作業の工程の精査した上で、見直しを進めていくってということで、現状
1:38:58	3号熱上げまでどのぐらいというところはまだちょっと明確ではないんですけど単純に作業が追加になってる部分からすると、3後6ヶ月ぐらいの作業分が追加になってるってそのような状況となっております。以上です。
1:39:14	はい、ありがとうございます。
1:39:25	規制庁オオシマベース。
1:39:27	五藤。
1:39:29	その経済プラントのところの使命だともう少し上に出ていたということなんですけれども。
1:39:37	どのぐらい講師、当社の位置からずれてはいたんでしょう。
1:39:44	現象もあります。こちらはですね、60mmですかね、60mmぐらい。
1:39:51	6センチぐらいちょっと上にずれたってというような状況となっております。以上です。
1:39:57	この接続部は、
1:40:02	これはもうピンでこう、
1:40:04	接触されていたってことですけど、中平君からそのピンが外れていて、完全も接続されていない状況だったということですか。
1:40:15	交渉小森河西。推定で66センチ上がってる。その品自体も上に上がって、引き抜かれてましたので、接続が想定されてなかったという形になっております。以上です。よろしく申し上げます。
1:40:31	接続の方法っていうのは何でしょう。
1:40:35	今ここでとにかくストレスがあって、すぐそれがコピーでこう入っていて、なんか本当なんかで固定をされていて、
1:40:45	いるようなイメージなのか、それとも金谷高。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:52	しゃべってるだけ、普通に抜けてしまうようなそういう接続の仕方だったのかちょっとその辺、
1:40:58	簡単に教えていただいてもいいですか。
1:41:02	減少高齢化です。接続部はピンで通すとベースで希望されるような状況です。で、そのコネクタとの接続ですけど、これ旋回台。
1:41:14	藤大上のテレスコ側にそれぞれ飛田越智戸部津川くっついてましてそれは旋回台を接続した時に、その切コネクタ部分を接合されるというような状況で。
1:41:30	実際下から少し離れを調べて接合してるような状況で、旋回台等、また隣地側のインパクトでちゃんとホール等々で固定されている状況でございます。以上です。
1:41:47	すいません。ちょっと。
1:41:48	イメージがよく掴めなかったんですけど。
1:41:52	実際にその接続は、ピンでお勤め成果を引き継いでるだけ、教育のところなんですな。
1:42:02	はい直接の紙接続コネクタの部分のところだけをアピール品度お勧めして接続してるような状況で全体としての固定してるというイメージでこの接続コネクタがそのポートへ接続するとかそういうわけじゃなくてピンのスペースがくっついてるっていうそんな状況となっております。以上です。
1:42:20	記者と園部さんのケーブルクランプというのは、そのその接続が解けないように、ここでしっかりと押さえられているっていう目的でついてたことですかね。
1:42:34	転職者は、ここの接続部の上のここケーブルが動かないようにケーブルクラウドで止めたと。このケーブル自体は、
1:42:44	ウエノコードリールと繋がってるので、キャリッジ越冬でストッパーが上限の続きのケーブル自体がやっぱりその薄ポチ動くので、それを補填するためにケーブルグラフで、
1:42:55	止めてるというような状況となっております。以上です。
1:43:00	旭社長島です。
1:43:04	丹下君。
1:43:08	結果的に、
1:43:10	今ははっきりとわかってないってことなんですかね。まず、1人不良とかかっていう話が出てますけど。
1:43:19	ちょっと折笠荒戸ところは
1:43:24	想定はしてますで先ほど言ったような、少しケーブルがですね真木鳥居のときに、引っかけりっていうのは少しあって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:32	それで引っかかりを解消するときケーブルが引っ張られて、それでケーブルクランプが多少ちょっとフラップの締め付けも弱かったというのが重なって、ケーブルが少し引き抜かれたんではないかというような形で今考えてるところでございます。以上です。
1:43:53	規制庁オオシマです。
1:43:56	九番支援貨幣。
1:44:01	1年後でも、
1:44:05	もうこれはもう原因がもうわかって、そのわかった人に対しても対策をこうするっていうところまで来ているってことでよろしいですかね。
1:44:19	減少分は、一応少し既存の、ついてるケーブルアートコードリールの方を少し点検をしてます少し点検をして
1:44:30	巻き取り不良のところは確認する予定ですが、基本的にそのコードリール自体の、巻き取りのところの不良等ケーブルクランプの締め付け不良というところが原因ではないかというふうな形で今考えているところでございます。以上です。
1:44:47	真木設定をします。
1:44:53	整備方法の検討を進めてるってことなんで、またその対策が固まった段階で、ご説明いただけるっていうことでよろしいですね。
1:45:03	はい。現象としてですね進捗状況に応じて資料の方見直しも含めつつ報告をさせていただきたいと思います。以上です。
1:45:12	今でしょうか。どうもありがとうございます。
1:45:19	所長もですね、資料なんですけど採用までの工程表があったかと思うので、提供もあわせて示してもらえればと思います。
1:45:32	最後に(1)で、解体作業が主完了してるっていうんであればその進捗を含めて、
1:45:42	工程表に反映してもらえればなと思います。
1:45:48	おっしゃってます。工程表なんですけどその遅れブーマ熱上げまでのスケジュール自体がまだちょっと明確ではないのでちょっと示し方をどうするのかってのはちょっと今悩んでまして。
1:46:01	それで現状の進捗という形以降、今回の資料にしていますのでちょっとすいませんスケジュールの示し方についてちょっと別途相談させていただきたいと思います。
1:46:12	はい。よろしくお願ひします。
1:46:14	あと、1ページの(5)で示された
1:46:20	M-1215BSMは、
1:46:25	これってのは何か前回、旋回台。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:46:31	もう交換をしたってのはいつごろなんですか。
1:46:38	現状モリカワ、すべてちょっと確認しますけど多分平成、
1:46:44	10年ぐらい前か、10年ぐらい前10年ぐらい前だったと思います。これをですね、もともと点検する計画。
1:46:54	だったんでしたっけ。
1:46:56	ていうところですよ。
1:46:59	現象もあります。もともとですね今回の運転終わった後に、BSMこちらの方の121番のカメラ映像ですね顔。
1:47:10	ちょっと動き写りが悪いような状況見えたので、
1:47:15	この今120万の点検整備終わった後に、旋回台を持ち上げてそのカメラの部分の整備を行うということで、もともと計画してましたんで、
1:47:27	なんですけどそこ以外に旋回操作の不調と、もう1機のカメラ映像の不調も確認されたので、今回挙げてこうとした時に合わせて点検整備を行っていくというそのような計画としております。以上です。
1:47:45	今の点、追加の点検の件はその工程に入ってたんでしたっけ。
1:47:53	新たな工程になるんです。
1:47:56	給食のところの、
1:47:58	(5)で書いてるところの点検整備こちらの、新たに追加になる部分となります。
1:48:06	はいそうすると先ほど言われたプラス2ヶ月っていうところになるんですかね。
1:48:14	この追加の2ヶ月。
1:48:17	2、どこまで行かせるかどうかって今ちょっと検討しますので、それがわかりましたらどのぐらいまたちょっと影響するかっていうところはちょっと報告させていただきたいと思います。以上です。
1:48:29	はい。
1:48:30	SWATしません。
1:48:37	さっきの120、421120の方の、そのコードリールの交換をされると言われたんですけど。
1:48:47	そのコードリール自体が手元にあるってということなんですか。
1:48:52	検証項目は、予備品で持ってますので今こちらの方はもうすでに準備して交換に向けた準備の方を進めているようなところでございます。以上です。はい、わかりました。
1:49:13	ちょっと聞き漏らしちゃったんですけど、結局、このカメラ等、そのマニピュレーターどうするんでしたっけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:25	思います。追加の部分につきましては、2 ページ目の良家この部分ですけどこちらについては、
1:49:34	カメラについては多分ケーブル関係の不調ではないかということで旋回台を除染セルに持ち上げて、そのケーブル関係ですねのところを調査してそこを整備するという形で今考えてます。
1:49:51	旋回操作についても、当間芭蕉と含めて、今ここはちょっと原因を調査してますのでその現地調査に応じた点検整備の方法を検討して、
1:50:04	対応していくということでまだちょっと具体的にそのいつどの時期におよんでいるかっていうのはちょっと具体化されてないので、まだ現状ちょっとこういう記載となっております。以上です。
1:50:15	なので、今後ちょっと、
1:50:19	点検なりして確認して、原因がわかれば、それに応じて直すことなんですけど。
1:50:25	ケーブルが悪かったらさ、ケーブルを変えるんですか。
1:50:30	検証して旋回台の中、旋回台をもう持ち上げて、前回の中で、ケーブル少しねじりとかいう事例とかそういうのを少し
1:50:41	不具合があるんであればその分のケーブルを交換するという形で対応できるんじゃないかなと思ってます。それ以外の部分については、その予備品で交換するとか、対策についてはちょっとまだ、その他の原因を踏まえた上でその対策を考えていくっていう形を今考えてます。以上です。
1:51:01	(5)のケーブルの話は、
1:51:04	もちろん確定じゃないんですけど。
1:51:06	ケーブルを変えれば何とかなるかもしれないよね。
1:51:10	っていう話で、
1:51:12	最初のそのケーブルが抜けちゃったかもしれないっていう話は、
1:51:17	ケーブルは交換しないといけないんですけど。
1:51:22	検証項目、この部分についてはもともと、コネクタの部分だけですねを交換しようかなと。
1:51:32	いうふうに思ってたんですけど、コードリール自体巻き取り動スターが少し不具合がありそうなのでもうコードリール一式ですね、出戻りし交換すると。
1:51:42	行動理由についてケーブル等のプロセスをコネクタ部まで一式交換になりますのでそれで、今回起きた最初に 120 万の不具合は改善されるというふうな形で考えてます。以上です。わかりました。
1:51:56	工程の影響はちょっとまだわかんないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:59	追加で作業が発生しちゃったもんだから
1:52:02	数ヶ月ぐらいなんじゃないかって話ですって理解しておけばいいですかね。
1:52:09	はい。減少個別一応そのぐらいかなと思って廃棄周りをちょっと工程調整しながら対応を進めているところでございます。以上です。わかりました。
1:52:30	とかありますか。
1:52:34	これに関心会合で話を、
1:52:39	する、する、するんですか。そこはどうなりましたっけ。
1:52:44	軽食、はい当間1回TVFの固化処理状況についてっていうことは関心分会合で進捗状況を説明しておりますので、
1:52:54	今回の資料2、今いろいろ言われた点検整備の状況ですね、追加の情報があれば、それを少し追加した上で会合の方で説明したいというふうに考えております。以上です。
1:53:09	これはもううちが説明受けてあれなんですかね。
1:53:14	提携の状況とはこれからちゃんとやりみたいなんで確認して、工程にどう影響を及ぼすのかとか、着席して説明してくださいっていう話でしかないのかなあと思う。
1:53:27	この後の原因の話もまだ検討中なので、今後適切に対応してまた監視チームで報告してくださいとかいう話なんですかね。
1:53:39	それとも河内意味で報告してくださいっていうとまた、
1:53:42	この議題は使わないといけないから、
1:53:45	面倒かとか、
1:53:48	いや当日のどういうやりとりになるのかなと思ったんですけど。
1:53:53	また、継続して説明するイメージですか。
1:53:58	軽食φそうですね毎回会合ではテープの状況は報告してますのでその時々での進捗状況。
1:54:07	前回の会合でのコメントの対応とかその時の進捗状況は適宜報告してますので基本的にずっと継続して規模は最高で報告なるという形になってます。以上です。
1:54:19	はこれはもう第一報であるっていう部分を聞いて、第一報として、できる限り、現状、
1:54:28	助教お話いただいたので、今後また、
1:54:33	整理して、新でお話してくださいとかそういう流れでしょうか。
1:54:42	OK商工が多分そうなると、
1:54:57	ありました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:11	青島分市場取引 100m120 万のその警部の方、丸々取りかえを行って考えてるっていうところなんですけど。
1:55:22	その巻取側の問題じゃないってことを確認した上で、
1:55:29	ケーブルに問題があるだろうっていうことで、福岡鶴来講師ってことでよろしいんですね。
1:55:37	教職を目指す、高度理事制ですね少し 20 行でその警部の大木っていうのがあってそこで少し何か引っかかりとかケーブルのマーケット曲がりとかっていうのがそういうのがちょっと初期不良としてもしくは起きているんじゃないかというような形で想像してますので、
1:55:54	そういうのが少し今外して点検して見られるのであれば、そういうところが原因ではないかということで、交換するものについては改めてその動作確認して、
1:56:05	ある程度、少し動作確認長くも持たせてそれで問題ないことを確認した上で、交換していきたいというふうに考えております。以上です。
1:56:18	ありがとうございます。ありがとうございます。
1:56:27	資料 1、終わりにさせていただきます。次。
1:56:34	説明をお願いいたします。
1:56:41	院長、営業部長。
1:56:46	何時まで大丈夫でしょう。ちょっと説明のボリュームちょっとあるので、八章とある程度簡単に説明するか少し丁寧に説明するかというところがあるんですけど。そうですね。一応こちらは、
1:56:58	夕方からちょっと会議場所をとっていますので、機構さん。
1:57:03	お尻が特にないのであれば、本当に端折って説明いただかなくてもいいかなと思っております。あとサッカーの方で、保護者がお尻があるって方はちょっと気をお答えしていただくっていうやり方で、
1:57:17	ばなと思っておりますが、
1:57:21	現処分をいたします。ちょっと少し普通に説明させていただきます。はい。減数機構の小高と申します。よろしく申し上げます。TVFのですね、次の運転保険確認試験の計画ということで、次回、開発チームの管理資料案としてまとめましたので、
1:57:41	ご報告をさせていただきます。聞いて疑問をはじめにのところですが、3号 4号に関しましては現行人に対しまして、
1:57:51	当間構造の変更を行ってます。具体的には白金族元素の抜き出し性の向上を図るため、予定形状ですね、全く追加延伸に変更しているということで右下に図を示しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:03	その他ですね東電は今年度発生しました流下停止上、これを踏まえまして
1:58:11	刀禰知子による歪で有効な踏み込めが生じないように、マニュアルが取り付けられているインナーケーシングの形状、これ非対称の構造から対象構造に変更したといった構造変更を行っています。
1:58:24	3号に関しましては、今年の3月から4月にですね、水泡設備のガラス張りとういたガラス担当試験を行いまして、用度の基本性能、
1:58:34	月の加熱量優勢うか、業界提出等ですね、こちらを満足しているということを確認してございます。今年の11月からですね、新建設部門に廃液を使用した運転条件確認試験を実施する計画でございますので、また6月以降でございます。
1:58:53	10ページの例でございますが、試験目的ということで、まず主な目的といたしましてはガラス流下入部、白金族元素の抜き出しの比較ということで、
1:59:05	音声の経験を対応したことによる、2号に対する白金族元素の抜き出し性抜き出しに関する優位性について確認するため、白金族元素を含む守り排気を使った5月流下による、白金部分と抜き出しの比較を行うといったところでございます。
1:59:23	安政の計器城野鋼管につきましては、これまでですね、34の設計段階が平成29年どうですね、悪人模型を用いた、
1:59:36	ガラス流下の松田知見というものを行っておりまして、衛星の方がですね、その中で白金族元素を海洋開発を模擬した公明性人材の東野高井店長も確認しているものでございまして、右下左下にですね。
1:59:52	悪人目標の社長がございまして、後は伊能ですね、ガラスノウマ粘性の間違いというところにして、五藤部のところにですね、後年性の事項で、その上に底面の飛行犬。
2:00:07	儘田の違いがちょっと識別できるように、そう。去年3月以降については青色で着色を出ました試験の方向の足かけ試験の結果といたしましては、右の写真にいる検討の通り、
2:00:25	まず有価の時ですね、右に示す通り、まずは
2:00:32	一番下にあります、後年性ですね、進行でうまく流れ始めるんですが、この後にですね②に示す通り、定年制の上の青色の指摘事項がですね優先的に流れ始める。
2:00:46	最終的にですね、傾斜面のところに高燃焼度の透明内部が残ってしまうというようなそういった挙動が見られているということで、これに関し

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	てはアクリルモデルですね、益子楠井のモデルとモデルになる方向になったところこんなに多様な
2:01:06	問題だというところで、その辺をちょっと相当定量的に取得した結果がですねそういった破線へのですね抜き出し率の推移というところで示しているところでございます。
2:01:21	これでいいますと、乳価重量も黄色のデータ重要でございますが7キロぐらいの付近のところでは、視覚水よりもですね、愛知の方が若干抜き出した高いといった合わせた傾向が見られています。
2:01:35	今日の場所に戻っていただきますと、あと二つ目のポツのところですが、沿線雨量計基準を採用したことで、予定のですね熱容量が真四角するよりも、小さく小さくなった高級に、
2:01:50	よって、今年行いました具志堅において、農業委員の4人も、25万円の当部の科目に要する時間が短くなったことが確認されておりまして、英語教育の加熱事項の短縮により、井戸警部の加熱の状態に伴う白金族元素の応答への沈降を抑制できると行うと考えておるところでございます。
2:02:12	この目的でございますが、11ページ名になります、運転パラメータの強制ということで、長本試験ではですね、開発管理と試験で確認したパラメータをベースといたしまして、今回
2:02:29	ガラス分業任せ、実機と同じようなバックアップ率と友利春木を使用する本試験との違いを踏まえてですね、電極間電力等のですね、運転パラメータの調整を行うということでございます。でもやはりうちは2種類ということで、テーマに入るということで、
2:02:48	とは、本当にまた白金族元素含まない廃液で今後の廃棄ということで泊原発を含む廃液ということで2種類のお土産を使って試験を行うものでございます。
2:03:03	小浜水木でございますが、白金族文書の管理本部のその他のデータ取得ということで、2及び確認されました白金族元素のですね、早期堆積事象、これに対する改善といたしまして白金族元素の沈降堆積に係る関連資料の見直しを行うということとしておりまして、
2:03:22	ホシ方式におきましては、株主の見直し戦略でございますね、経過報告を行う予定となっております。
2:03:28	横尾でございますが、3月までの運転シミュレーションの各分科会データ取得ということで、2ウエノ間におきましては、著作によります添8金城文書の早期発現各現庁舎にですね、シミュレーションを活用してきているところございまして、本営業部におきまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:45	今後、この人口対比を予測しを抑制する運転手法の検討等への活用も視野に入れて、三階の運転診療所の確立のためのデータ取得を行っていきたいと考えているところでございます。
2:03:59	質問でございますが、ヌード大船は事前の対策というところで、害悪スプレッド支店がですね、一番の文化の部分のですね、医師不足というところをランクアップしてございますが、流下ノズルの傾きが生じてないことを確認しております、
2:04:17	今回の運転条件確認試験をですね、改めて次回水野上岡氏にすることにより、営業課の分の方に対する対策が銀行であるといったことを確認していきたいと考えているところでございます。具体的な確認項目につきまして 10 ページ目から記載しております。
2:04:35	まず白金族元素の木崎清野加来に関しましては、2、2 号の作動試験を平成 15 年ということで、約 20 年前に実施したものでございますが、ここで理由からもですね、
2:04:52	最初に免責しまして、五島付近ん数については高濃度の白金族階層が留活用ハンドオープンの方で流行後半では学習の発信増減等がほぼ一定となる傾向が見られております。
2:05:06	その時は今年度がですね下のグラフとなります。一番ちゃうのは優良丸尾抜き出すわけですが、そこを抜き出しながらですね、この間プレートしながらサンプルを、
2:05:21	普通、採取しております、ガラス中ですね白金族やつを、具体的には 3K線濃度の推移を確認しております。
2:05:32	アオコ邸宅起こった当時ですね流行重量 100 キロまでばらつきがかなりありますが、さっきのまでにですね、高濃度、大体最大で 2.5%ぐらいのですね、今後とも白金族元素が濃度が、
2:05:49	動き出されておまして、100 キロを以降に関しましてはほぼ一定となるというのは、そういった傾向が見られております。
2:05:57	東光会議、館野山根のところでございますが、の稼働試験と同様にですね、白金族元素の抜き出しの傾向を確認するといったものでございまして、
2:06:10	新野佐渡地点でもですね、十分な、はっきり二つの抜き出し性というところを確認しているところでございますが、先ほど説明しましたk計試験の部分ですね、結果を踏まえますと、
2:06:22	赤の要因では、入荷初期においてですね、非常に今年度の健全決算の抜き出し性が、抜き出しがですね、期待できるため、人工開発の発券機破損モードの数字はですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:32	あと抜き出し率等、持ち出しての公表についてですね、試験終了後の炉内観察の結果等も踏まえて、このNULとの比較を行っていきたいと考えてるところでございます。
2:06:48	大月、常盤貞三でございますが、この確認項目といたしまして運転パラメーターの調整というところで、資源の流れといたしましては、熱上げを行った後、水木奥による気相部の温度調整を行った後ですね。
2:07:04	運転者は意見を聞いた税務試験の今後の背景については公務員試験を準備を行っていく流れとなっております。底面試験では、実際のTVFの運転と同様にですね、2日から国対根部の流下を行うといったところでございます。その中で運転中、
2:07:22	県の検証を行っていくということで、細かくはする項目については部長に記載しております。うちの当間顧問試験では、定年試験で設定した運転条件を用いまして、白金族会社宮地に係るデータを取得するという、
2:07:40	いった影響でございます。県民意識のところの意見交換等協議、前房蓄膿で確認した温度バーン提言案検討もですね、運転状況再確認を行うといったところも、
2:07:54	国等となっております。
2:07:57	十分とところでございます。大衆日報社の開発機構の村尾健康保険のデータの取得ということで、昨年度、4年度実施した2年の運転におきまして、白金族現送の沈降堆積委員会の管理部長にですね。
2:08:14	創建到達したということで、60%、製造業提出後工場硬化体製造本数25本という結果になっておりまして、この原因といたしましては、KK斜面上部ですね、耐火レンガ表面に高密度に凝集した発見検査に対して解析したことによって、
2:08:31	PD、通電強度がですね、ここに形成されまして、このツール経連資料館標準の一部が、曲がれまして、通電橋梁近傍のポイントが上昇し、流動ガラスの粒度が変わり、
2:08:43	合計斜面上部にですね、多くの白金族が運ばで堆積したことにより、自然局間抵抗が貢献低下したものと考えているところでございます。これを踏まえまして開会前は表面ですね、発見行政濃度上昇の上昇を答える観点から、
2:09:00	今後ですね、濃度が上昇をする前にですね早期に発見全血の沈降堆積を検知できるように、今回の現状県国民試験と今後の産業営業部の運転を通してですね。
2:09:13	首藤蒲生氏を囚っていきたいと考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:09:17	具体的に今期におきましては、マニュアル上におけます、白金族元素の沈降堆積に伴う試験結果補助電極間の抵抗値のテーカーの傾向が、
2:09:29	等を見て流下があったとですね、ご提案点移行する時間、これの増加傾向等も踏まえましては健全性を介入する、公務員試験におきまして、
2:09:40	初期の初期段階ということで今回、今年は千田知を行います、
2:09:45	束縛を受けます。これらのパラメータの傾向にボルトの違い等も確認していきたいと考えております。
2:09:53	今後もこのウエノを実際の意図におきまして混乱のデータを蓄積し、さらに、このデータを蓄積し、シミュレーション解析による感度解析等も加えまして、
2:10:03	バックエンドポイントの近郊堆積予測金銭等の管理指標の見直しを図っていきたくと考えているところでございます。
2:10:10	もう5ページ目ですね、皮脂ほどいいですUniですね、電極間抵抗の推移が運転工事。
2:10:20	移行する予定の運転に工事まで議事をし、日の時間等のトレンドを
2:10:28	示しております。2号もろうで運営評価システムの110年目までですね、ごめん、5月、椎葉川瀬の残業を行うまで110本のガラス工場体制としまして、その時にこういった経緯が見られたということで、
2:10:47	まず一つ、①のところですね、補助電極からまず低下しましてそのあとですね、提案点を移行する時間が増加する。最後に、主電極間というのは低下して管理支障を、
2:11:02	として、選挙関係河内両店1オオブまで下がってくるといったそういった流れとなっております。今回の増減確認試験ですね、今後の視点ということでは888Gを行うわけですが、
2:11:17	この初期のを赤で見越したところですね、このところのデータは今後マニュアルとどう違うのかといったところ、そういったところを確認していきます。
2:11:29	今後実際問題として、これらのパラメータの傾向を確認しきって勘定を見合わせていきたいと考えております。努めます。
2:11:38	5ページ目はですね、産業への園芸種の確立の効果を生かしていくということで、
2:11:49	ここのところは申し上げましたがこれまで利用運動を、が発生したですね、福住木崎の現地化にあたってシミュレーション運転シミュレーションを活用してきたといったこと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:00	で、説明をさせていただきましたが、二つ目の矢場面の通り、2 オオブが作業においても、運転シミュレーションを確立して、本件 5 月の挙動の把握に努めていく必要があると考えております。
2:12:12	この産業の構造と保守業者等の整備のために、今回の試験を通してですね、電通と、結局鶉飼さんの方の各部の運動を進捗管理電力やしずちゅう訓練航空機事業等の経過を報告しようか。仮設の事前通報、
2:12:29	上に、ガラス温度分布を取得し、主任者の確率を把握したいと考えているところがございます。5 月分はですね合意後の作動試験、平成 15 年実施したときの、
2:12:44	瀬崎議案資料を使ってですね高方向のですね、岡沢産業の現況の結果でございます。今回の運転条件確認試験でもですね、同様に、このような実際のその温度分布ですね。
2:13:03	を跨ぐ田尾松木潰していきたいと考えているところがございます。
2:13:11	17 ページは参考までにちょっといえる表に戻りによる、運転シミュレーションの結果ということで、日本では宇井峠実際の運転を通してられたデータを基にですね、
2:13:26	シミュレーションモデルを作りまして、左側にある通りですね、小沼への温度分布や流量の分布、こういった
2:13:37	シミュレーションを行ってきたところございまして、はっきりと現在の設置変更の現地調査として、ここに堆積物予定系斜面上部の堆積物を行った時にどういった、
2:13:48	温度分布、流動の流れになるのかといったところをですね、この右側に示しておりますがこういったところで、営業はどういうふうに変わって、だから白金族を参考にたまったんだといった、そういった推定を行ってきた現調査を行ってきたし、実実績がございます。
2:14:06	浅野様でも同じようなシミュレーションを確認してきた後でございます。
2:14:12	18 ページ目でございますが、最後の確認項目といたしまして、不破事象の対策といたしましては、流行の事例の 1 項目について今回の支援完了後、改めて詳細自治体向けの計算を行いまして、
2:14:28	警告板に基づきまして、流下ノズルとですね、開発行為の中心市場業務、開発行為が組み込まれている結合装置の組み立てを行って、その結論装置をですね、効果性場内営農、据付人。
2:14:43	35 年建築のことで、流下ノズルと天津工場の組み合わせ。これをですね、業務を平均するといった
2:14:51	ところを計画でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:55	減数堤防下のスケジュールとなってまして、しかも 11 月の処分からですね、熱上げを開始して以降水供給系 2008 番地、ここは本文公務員試験、これも八本文献行った上で、0 アウトのガラスを。
2:15:15	を全量抜き出したと表明というところで、ここまで 4 本公開で行って 12 月 II の末にはですね、これまで混合させた上で、年明けにですね、コマイ観察を行った上で、
2:15:29	試験を解除するという流れとなっております。
2:15:35	一つこの試験設備の写真ということで、今現在、作業量ですね、核サ研の報告対象の方に設置されておりますので、この際として同様ですね。
2:15:53	21 ページ目はですね、試験設備の説明を示したものでございまして、一番カザフ現状と廃棄についてに関しましては、実際のDPFにおきましてはですね、
2:16:09	首藤郷発電所のご発言五級配管を介して、1 個ずつ容量自動供給されるといったそういった
2:16:17	公共装置があるわけですが、このモックアップ試験ではちょっとそういったアプローチございませんので、このように久野議員東様にですね、その原料等岩間副主幹が期限で 1 個、小分けにしてですね。
2:16:33	やはり共有いたしまして、それをウエノ業務までやっていきまして、10 コア設置としてマーケットずつ、作業員は、もう、
2:16:46	手動での前に投入する方法試験を進めていきたいと考えております。その後リカバーする個人にはですね、作業員の産品を 5 月の入荷しているガラスをサンプリングを行いまして、
2:17:03	五味藤尾行っていくという流れとなっております。
2:17:08	24 ページはですね、下の自主体制ということで、今回交代勤務ということで、運搬梱包た一般後釜八名ということで、
2:17:20	二名が小半島と班 1 名が、機構の従業員ということで、残り横江はですね、外注で手配するということ、合計 4 回機構の事業に関しましては日本様でのテーデーエフでの運転経験者。
2:17:35	はい。又吉地区といったようになっております。
2:17:40	23 ページ目以降はですね、この本の紹介ということで、ちょっと当初の質問をさせていただきますが具体的に佐橋君、議会局からご報告といったところで、
2:17:58	というところで、ちょっと参考にさせていただきますと 27 ページ目ですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:03	このように説明がわかりとしても行ったシニアマネージャーのご質問ですけど今回も同様にですね、取引しておきまして、行きまして指導活動開始までの長期間をですね、改めて作ると言ったので、いたします。
2:18:18	28 ページの疑問にしました 2 年目の稼働条件図のですね、川金の具志堅の方の、
2:18:29	今度は分布等のトレンド、これと同じようなアウトプットを示しております。
2:18:38	オオブ聞いてないですが、これも新山佐藤試験の実施しましたバス運行をほとんどですね。
2:18:52	5 行もまだ 2 コマイ 6 ほど加熱してからですね、銀行を行った時の細粒化事業という加速度の推移を示しております。こういったものを今後進めていただきます。30 ページ名がですね、今後による作動試験。
2:19:08	この抜き出し率の実績でございます。城青井の棒グラフのところはですね、抜き出し率というところで、これ国場知事、今田南供給者で二名配置中の白金族元素の酸化物授業を、
2:19:24	15 頭、9 月です。
2:19:28	そして、どれだけガラス流下によって、白金族元素が月出されているかといったその割合を示したものでございます。
2:19:38	どうも本郷に関しましてはこれ丁寧な試験からの推移、5 月の基準値感謝というところでございます。ちょっと抜き出し率は低いのですが 3 番目から、
2:19:50	ですね、その右上の佐藤試験では大体 80%120%の範囲で
2:19:57	お悔やみを引いてまして、この両角で示してところがガラス流下が終わった後、マルマエに残っている白金 10 分その残量を持つ意味を示したものでございまして、材料の増加が見られなくて、
2:20:12	基本的にですね発行におきましては人権抜きされたといったことが確認されているものでございます。
2:20:23	今回の佐橋館長の本城様の紹介をしていく予定となっております。31 ページ目は、5 月全部ノマドワークの時の来年度の整備を作動試験の時ですけども、
2:20:38	0025 時にはですね、この作業を行うことを行ってございます。1.5 のですね、市内の業況の進んでございまして、今回、運転条件確認試験の方ですね、もう同様にコマイ対策を行って、
2:20:53	東海林側は電極にですね、損傷後の損傷等をないことを確認していく予定となっております。
2:21:02	普通の報告長くなりましたが、説明の方は以上でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:08	ちょうど嶋です。ご説明どうもありがとうございました。
2:21:12	資料 2 の説明をいたしまして確認事項ありましたらお願いいたします。
2:21:22	青島です。
2:21:25	基本計画の方は、一応もうこれで、子供、生活、
2:21:33	調べているってことで、
2:21:35	入れなきゃいけないものはないということなんでしょうか。
2:21:40	当庫言説の小高でございます。はい。これも計画は今回、資料で示した通りの内容となっておりますし、今試験に向けて準備の方を進めているところでございます。
2:21:55	チェックオフまで生の状況については承知いたしました。
2:22:03	越野さん。
2:22:06	そう。その福谷については、補足資料と、23 ページ以降で多分、こういった点を確認するってということで、記載していただいているかと思うんですけれども。
2:22:19	模擬試験というのは、3号溶融炉、
2:22:28	野瀬清ゴム駅を確認して、運転条件、
2:22:33	確認するっていう目的なので、何か目標値みたいなものは、
2:22:40	あるのはあれ、あるんだけど、
2:22:48	オオシマ、実際に、
2:22:51	そうでしょうね。一方、
2:22:57	整備中立条件なので、
2:23:00	床温度が成立する時間なんかを
2:23:05	しゃべっていくってことで、だからその時間の目標値とかは、2号炉読み取って比較はできるけど、それでよし、良い悪いっていう、
2:23:16	評価はしないんですよ。あのさ、これが3号溶融炉のスペックですって評価をするってことは、
2:23:25	東郷小高でございます。はい。そうですね。ご理解の通り予定形状変更したことによって、運転保険がどう変わるかといったことを確認していきます。
2:23:38	横井所長を行っております。はい。
2:23:45	講演廃液の高分子、
2:23:49	これについては、
2:23:51	頭の良い試験で確立したパラメーターで運転していったら、ここで平清野浅尾日本一と比較するっていう、
2:24:03	そういうことでよろしいんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:07	はい。そうですね。はい。乳井議事担当の御運転状況を踏まえた上で、その選定上議案についてですね、実際白金族検層が
2:24:19	伊丹元抜き出せるかどうかそういったところを確認して、なおかつ抜き出し性の比較等も行っていく予定となっております。
2:24:30	個別産業言うのが良いですよって判断する上での評価から、評価値みたいなものである。
2:24:41	定めるんでしょうか。例えばその、3ポツの確認は相当に見込める稲葉根本高野病院というのは、
2:24:51	むき出し率を評価する、最後に書かれておりますけど、この抜き出し率がどう妥当、こういう評価結果になるんですみたいなどころまで説明までによってはありますし、
2:25:05	赤田でございます。最終層、ここは難しいところがございますが、難しいというのは基本2度や異論作動試験の派遣付参照抜き出しⅡ、浮田清伊井については十分に問題ないということを確認した上でですね。
2:25:23	実際そのOT品を反映して、実現を行ってきたといった物がございますので、ちょっとそれを上野さんに、
2:25:34	委員が抜き出す率という未達成というところですね、具体的なことをどういうふうに判断するかというふうに関しましては、
2:25:45	この定性的にはなるかもしれませんが、12ページ目に示すような昔の方では血液検査の大阪本店の方にですね、向こうから中のですね、顧客、
2:26:00	風貌市の濃度の松井等を比較するのと、あとは
2:26:07	30ページのニシノ事業を、土木費、今回4では80%が120%、こういったところはちょっと検討したといったところがありましたけど。
2:26:19	100ぐらい音声を変えたところも、もう一つは安定した水がおられるのかどうか、そういったところをですね、比較評価していきたいと考えているところがございます。ちょっと経常的2施策と比較すんするといったところに関しては、
2:26:37	今のところ整備してるところでございますがなかなかちょっと難しいところでございますので、基本的にはそういう定性的な比較になるかと考えております。
2:26:49	県庁オオシマです。そのために今、示していただいている、この30ページのやつなんですけど。
2:26:57	理想としてはどうなんだろう、一番いいんですかね。
2:27:03	当コア小高でございます。理想としてはですね

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:09	その三本目以降の棒グラフの抜き出し率がですね、マニュアルだと多くの抜き出せる場所もあつたり風穴が低い場所もあつたりとかそういうちょっと安定しない場所があつたんですけど。
2:27:22	実際この 100% 場所ですね、安定した乱してが、られれば溝ウォーカーというふうに考えている場所でございます。
2:27:33	延長します。
2:27:35	現実的になかなか今言えないという場所ですけど、そのねらいついていう場所をもう少しわかりやすく、他病院を記載していただけるとあん助かるんですがいかがでしょうか。
2:27:52	はい。
2:27:54	あそこを徹底的に今区画という場所が難しいといった場所を、
2:28:01	日本マーケットつす。
2:28:06	はい。
2:28:08	そこは今ちょっと出せるかどうか今ちょっと検討はしていますが、
2:28:17	定量的に示すのは難しいということですけども、今このグラフでいうと、どういった場所をね、
2:28:28	どういった性能が出ると、一番理想的だつていうその考えは多分あるんだと思うので、それが資料の中でわかるようにしていただいた方がいいかなという場所なんです、なんで、それは多分定性的だつたと考えたと思うんですけど。
2:28:44	そうですね杯費の中でですねちょっとどういうふうに比較するのかといったところ、そこら辺もちょっと詳しく医療の中でわかるようにですね、記載していきたいと思います。
2:29:02	社長そうです。はい。ちょっとご検討いただければと思います。
2:29:14	あとすいませんあと 15 ページのですね。
2:29:22	抵抗値なんですけど。
2:29:36	大体この流れとしては、①が来て、②が来て、丸さんが来ますつていう流れなんですつて。
2:29:47	はい。助川は、具体的にははい。衛藤。
2:29:52	宮城
2:29:54	隣の
2:29:57	相対的な状況のついているということを出させていく。こういう繋がりて体積が、白金族元素の沈降堆積がですね、鋳鋼していくつていうような流れと、
2:30:09	農業の特性としてつていう流れを、そ、ちなみにこの
2:30:18	傾向値が下がつたり、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:25	炉底で運転状態にかかる時間が長くなったりっていうところと、白金族炉底部への白金族元素の、
2:30:38	こちら小竹。
2:30:40	量ってというか、そういったところの相関みたいなので、何か越えられたりはしてないんですかね、何かホシ相関は、この資料と、何か相関あるようなデータっていうのは特に。
2:30:55	これまでのデータカード、稲毛。
2:30:59	あれはまだしてないんですね。
2:31:05	そうですね
2:31:10	これに関しまして運転、シミュレーションの間、感度解析等ですね
2:31:18	実際白金族がこういうふうになまって紅茶をこういうふうに変換するといったそういった計算結果等、そういったところもありますのでそういったところとを、
2:31:29	比べながらちょっとほぼ実のはの解析との、
2:31:32	関係がこうなってるっていったところをそういったところを、
2:31:36	これまで評価は行ってきております。
2:31:41	一応はそういったそっかを見るような、
2:31:46	調査をやられてるんですね。
2:31:49	はい。当間岸監事に当てずっぽうでも、①②③の時の状態が高校、右側の図になってるというようなことで書いてるわけではなくて、まずそういったところは
2:32:04	特別なこの感度解析などそういった
2:32:07	交換等ものデータも踏まえて
2:32:11	はい。こういった相関があるといった
2:32:16	そういった評価となっております。
2:32:19	規制庁鳴です。
2:32:23	できました。
2:32:29	で、管理資料を見ましょう。
2:32:33	図っていきまうということですけど。
2:32:37	今考えられているイメージとしては、どの段階。
2:32:44	どうなったらどういうことをしようと考えられていくんですかね。
2:32:50	ところでございます。これまで2号溶融炉の管理指標というのは、○赤の点線で書いてある通り主電極間の、最終的にですね試験結果州交通が0.1m。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:33:04	まず下がった檀家で運転を停止して残留ガラス除去に移行するといったところで考えてましてこれは
2:33:14	1号溶融炉の実績に基づきまして主電極食うのですね、鑄鋼対策が竣工することによって自然局が参照するといったこと。これを防止するために、選書する前にですね、運転を止めてメンテナンス入るといったことを目標として作られた管理指標でございます。
2:33:33	応答、これまで緑の運転昨年度の運転の現地調査等も困ると。そこまでやってしまうと、なかなかその上手い残留が続く作業を繰り返し行ったとしても、自分の家へ加えられ、またちょっと早期に堆積してしまうといった、
2:33:49	そういったところを見られておりますので、まだちょっと今後、今後ですね管理手法をどの時点を置くかといったところは、検討することをする事になると思いますけど、イメージといたしましては、
2:34:02	例えば②番ですね、予定で運転に移行する時間が長くなるということに関しましては、もうすでに自然高乾電池の一部がですね、合計分回り込んでいるといったところもございまして、そういった時にはもうかなり
2:34:18	木場さんの同系斜面上部の濃度も上がってるんじゃないかといったところもございまして、02、個別の案件。
2:34:29	乗金ポンプタニコー蘇武。
2:34:32	時間は長く、
2:34:34	なり始めるままに始めた段階でですね、運転を停止して、残留ガラス除去を行うなど、そういったことも考えられると。
2:34:45	そういったところの干渉遅れ等をイメージとしてはそういったところは考えられると思っております。ですので、14ページに管理指標の見直しを図る総則債。
2:34:57	されているってことでよろしいですか。
2:35:03	はい、ありがとうございます。はい。
2:35:06	あとは今回参加ですね、取得年の二つからそれに変えたことによって、また
2:35:16	15ページの1月、傾向までとちょっとどう変わってくるのかといったところもございまして、そういったところを産業用今後の運転のデータも、
2:35:26	取得しながらですね、見直しを図っていきたいというふうに考えております。希望は白金族元素の方ニシノが表面の発見、
2:35:36	二つ目農道が全くなる前に、早期に抜き出して、メンテナンスを行うといったところが重要かと考えております。
2:35:48	書記わかりました状況については承知いたしました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:54	とにかく12ページの、
2:36:00	平成15年の試験は、これはもう、
2:36:05	動き出した後に、
2:36:07	サンプルをここでしゃべったんでしたっけ、これは。
2:36:14	減価明確の完成をし、
2:36:16	想定されたんでしたっけこれ。小高です。これ外部の実際お答え日に流れているところにですね、日尺おっしゃるようなもので、
2:36:28	馬場スーパークラスを採取して、
2:36:34	分析したものでございます。同じといたしましては、
2:36:41	直後、
2:36:49	実際このガラスの流れ、Dと行動に、施策を、
2:36:55	を置いて、数十グラムのガラスを廃止するといったものでございます。
2:37:04	検討を進めます。
2:37:06	堀口は承知いたしました。だから初めの方に
2:37:11	白金族。
2:37:14	金額等が高く、ピークが出てるっていうのは、この10ページでアクリルゴム試験で最初は、そこの方から名前出しますよっていうことを示し、
2:37:24	それはここに表れてることなんですよ。
2:37:29	はい。その時の再生流行開始段階ではまず、本部加熱しますので、予定を加熱した段階で、見て好きにですね。
2:37:41	白金族元素が大きく変更するので、
2:37:45	比較的、業務用の濃いガラスだ、秋野源蔵の濃度の高いプラスがですね。
2:37:56	当分集まってるっていう状況になるので、こうこういう。
2:38:00	そういった傾向になると、考えております。
2:38:03	蛭名藤森試験の結果がそのまま4と。
2:38:11	こういうイメージでこう流れる。
2:38:17	丸井。初めに猪狩君。
2:38:21	出せるかっていうところが、
2:38:22	勝負ってことなんですか。
2:38:27	鬼頭的場でございます。質問ですねはい。最初に、やはり高濃度の方の白金族前年度の、
2:38:37	高い方がどれだけ功刀ですか、出せるか。それがもうポイントになるのかなというふうに考えているところでございます。資格制の場合は、やはりちょっと端部のところですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:48	構成面と構成面の、その後端部のところがどうしても角度が緩くなるので、そういったところを中心に、ここ名称とかいうところが、もうカメラで止まってしまってるといったことになってるの話をいたします。それを今回の指差呼称で、この均一に、
2:39:05	よくわからないかといったところ、そういったところを伝えて今回試験を行いたいと考えております。
2:39:11	清豊嶋です。その上にはプリズム試験で資格水稲、円柱の違いってのはやられてるんですか。
2:39:20	その後、今回ちょっと写真の中では示しておりませんが、当市資格制の場合ですね、やはりちょっと
2:39:30	最後のところに、やっぱりこの湯浅の高間公明の宇津蒲生行為の方に残ってるというような状況でしたけど、もうそれはやっぱり
2:39:41	360度全部は角度が同じですので、大体金融通、
2:39:49	木本君言った清辰田は見ております。
2:39:54	今回この写真の中じゃちょっとわかりませんが、30ページの右下三本ありません。増岡さん、今度はそうですね。この経常的2Aと示したものでございましてはい。
2:40:05	定性的にはもうこの写真で間違いという違いは、を確認しております。
2:40:16	すいません、規制庁のコマイなんですけれども、その定性的な写真って、何かこう、小さくてもいいので、何かこの辺に載せてもらえることってできますよ。
2:40:31	はい。
2:40:32	了解しました。はい。準備して
2:40:36	つけさせていただきます。
2:40:38	はい。ありがとうございます。ここ、皆さん委員も含めて、すごく。
2:40:44	うまくいくなってるので関心が深いところで、
2:40:48	そうです。定性的でもこう、こういうふうに均一に落ちて、
2:40:57	行きやすくなってますよっていうのがあると。
2:41:00	非常にうれしいことかなとちょっと思いますのでちょっとご検討よろしくお願ひします。はい。また再度させていただきます。
2:41:12	ちょっと自分もいいですか。
2:41:14	ちょっと心配、調整したいんですけど。
2:41:17	うちもその10月に、ご案内の通り、隔年審査新所でガラス交換の状況は報告しないと。
2:41:25	いけないので、
2:41:28	おそらく、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:32	菅 2 号溶融炉で、その管理表に早期に関してガラス固化自体が、
2:41:39	うまくいっていないので、2 号用流路をこういう形で改造して、参考用、3 号用にちょっとメリットみたいのを書いて、
2:41:49	3 号溶融炉。
2:41:51	に変更しようとしていますと、3 号溶融炉については一部については実験が終わっていて、
2:42:01	今後実験をしようとしています。
2:42:06	具体的にはこういったものと、こういったものを行ったもので、こういった効果をねらってるようで、引き続き関心を確認していきたいと思います。
2:42:17	というような流れになるんだと思うんですけども、その確認項目がいっぱいあって、どの試験もしっかり頑張っていたきたい、以上の。
2:42:29	話はないと思うんですけど、2 号溶融炉が上手いかなかったっていうのをかんがみると、
2:42:38	この確認項目でその一番鍵となる試験は何なんですかね。繊維はその 7 個あるから 7 個度説明することは多分なくて、
2:42:49	いろいろやりますけど等、重要なもの例えばそんなに
2:42:55	何つうかな、現象理解みたいな実験とかあんまりそのプラントの運転っていう意味では
2:43:02	3 号医療の方が有利だっていうものを説明する上では重要なのかもしれないんだけど、
2:43:09	本当にその 3 号溶融炉が 2 号溶融炉のような形に行かないような、ことにするにはどうしたらいいのかっていう実験もあるはずだから。
2:43:22	そういったものが、優先度として高いような気もするんですけど、いろいろ実験はやるようですなただけでも、重要なもの、本当の鍵となるものっていうのは何なんだっていうのをちょっと上から順番に言うとどんな感じになりますか。
2:43:42	小高です。はい。それは今回最も重要となるのは、最初白金族屋さん抜き出しの被告ということが抜き出せを重ねることが、
2:43:57	まず一番重要かなというふうに考えておるところでございます。(1)の結果を実施し、
2:44:08	の画面について、
2:44:19	その垣内の田子ゴールとか、何なんですかね。
2:44:26	本当は伯太にですね、
2:44:30	どないと、最後ガラスを全部抜いた後にですね、綺麗に日比警部に、全くそのはっきり分相応のが残留してないといった状況。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:44	確認できるところまで、そこまでいけば随分 8 月という短い時、バツではございますが、金属元素の、
2:44:53	むき出しに関しては問題ないというふうに判断できるかと考えております。
2:44:59	これ、残留分 2 園、
2:45:02	炉底部に残留しなくなるような感じで調整できるんですか。
2:45:11	なんていうか、運転の、
2:45:14	のやり方によって、その程度の山りを最小化するようなことはできるんですかね。
2:45:22	はい。織田でございます。はい。まず一つですね、これまでに営業部でも行ってきましたの提携を文献と言いまして、通勤流行行ってない時にですね。
2:45:37	の程度白金族元素が多く、
2:45:41	先行しないように沈降堆積しないようにもともとの温度をですね、低くコントロールするといったところ、これはこれまで市の要望にもよるしてきたところでございます。
2:45:54	その他きちんと抜き出し。
2:45:59	やすくするためにですね多賀清を抜き出すときの流行の北道、こちらのコントロールも利益ではなくて、最初に
2:46:12	流下速度をですね、低くすることで、ご答弁を賜ったその定年制公明性もですね。
2:46:23	ブルー樽を優先的に抜き出し抜き出すといったそういった流下速度のコントロール等も根拠を工夫していただけていたところでございます。これに関しては、関しましてはこれまで一番上の右上の実績の手法でございいます。
2:46:43	この 3 号溶融炉にし、どういう理由加速度でどういう温度であれば、その炉底部に残留しないのか。
2:46:54	ていうのを確認する実験であるっていうさ、最適な数字を確定するための実験なんですかね。
2:47:04	何かを選んで選べられるんでしょうかその実験で、
2:47:11	と考えておけばいい。
2:47:15	高校そう僕が今考えてるもので、しっかりその炉底部に残留しないよねっていうのが確認できればいいっていう感じですね。
2:47:24	そうですねおっしゃる通りでございまして、これまで日本よりももう
2:47:32	早期に堆積するようになってしまいましたけど、これまでの運転実績もございますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:47:41	そういった実績のある、運転手法をですね踏襲した上で、分と今回抜き出せちゃんと白金族。
2:47:52	作業も同じように竹山というところを、
2:47:56	を確認するのが今回の試験の目的tというふうに認識しております。唐木委員から第3号要領製造して、
2:48:07	これまでの運転実績からこういう形で、運転しようとしているプラントとカービューの作成が定めてやろうとしてるんだけど、ちゃんと想定通りその底部に残留しないっていうのをしっかり確認して、
2:48:21	経過をもってなって、確認した上で、作業要領据えつけときますっていうことですね。
2:48:31	合う。
2:48:33	1000万ほど、約9件について説明ありがとうございました。おっしゃる通りでございます。1番目が抜き出してにナンバーツーはどれですか。
2:48:44	本当のこと、物、
2:48:47	抜粋どころでは、
2:48:53	の重要なものとは言わせております。
2:48:56	もう1個、三番後、後本番ですね14ページに
2:49:04	当面、向後ですね伴新美当間を除き、内容の早期の発見ご感想の解析を検知して抜き出すということが農業、産業労働で、長く運転していく。
2:49:22	というような効果というふうに認識しておりますので、そのためのですね、食たですか。それを今回の8月っていうのを1年を通して取得していくということが
2:49:35	重要になるのかなと考えております。それだけでは十分ちょっと足りないので今後3年で、2件入りましたが、データ1設置して、安心を目指していきたいというふうに考えているところでございます。
2:49:51	三番の管理ちよつとさ、ちよつと質問もあったかもしれないんだけど。
2:49:55	どことうや、どういうことをやろうとしたんですでしたっけ。
2:50:03	管理指標、今までの管理指標を。
2:50:06	をベースに、3号溶融炉でも実験してみて、この管理指標でいいかっていうのを確認しようとしているそれとも、
2:50:15	ヒートサイ的な管理所を定めることを目標としてるかっていうのは、ちよつとどうなんでしょうか。
2:50:27	これは住谷兵藤で獲られた
2:50:32	白金族元素の沈降堆積Tの時はそのパラメータの変化といったところを、がでございますが、当然あると同じ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:50:42	伴肥料では同じ状況となってしまいますので、まずそれに対してもっと最適な、具体的には、もっとそれを早期に検知して、いろいろなメンテナンスを行っていく、前野から抜き出して、メンテナンスを行っていくといったところが重要な、
2:51:00	ここにちょっと考えております。そういう意味で最適な管理指標を下げる上でもですね、最適な管理指導を生み出したいというふうに考えているところでございます。
2:51:15	その他は何かもう需要があるんですかね。
2:51:21	その他大体、
2:51:27	次、ここの場の運転パラメーター造成に関しては
2:51:34	マグセントつけんにもですね大分1個
2:51:39	問題があったというわけではないのでちょっと見てますのでそれを改めて、本当にもう、今回、実際のは、開発原料等、自販機使って、
2:51:50	実際のお客さんでありますので、改めて問題ないということを確認するところでございますので、重要でないわけではないんですけど、これは問題なくてもいいのかなというふうに、
2:52:05	わかりました。
2:52:07	あと子供のデータ取得もですね、シミュレーションか個別にかかる、データ取得の大きい方も、スマホ、今回の経験確認試験だけのデータでは、
2:52:22	皆さんおかけするわけではないので、これも、
2:52:25	それをベースとして、さらに
2:52:28	採用の人間の実際の検討してですね増大を引き続きしていく必要があん小を考えている中で、今江藤運動公園確認試験じゃないと、実際上はですね、仮設熱電対等から浅部の報告等はちょっとできます。
2:52:46	できませんので、そういったところではやっぱり
2:52:51	事業かなというふうに考えてございます。
2:53:01	(5)番ですね、まず1ヶ月の傾きがない国は改めてするということが重要と考えております。すいませんちょっと
2:53:12	(1)(2)の(1)(3)の順番で用いる率に関してはやはりちょっと同率ぐらい組合員しております。はい、わかりました。
2:53:22	ありがとうございます。
2:53:24	それでヒコウで今検討を進めていると思うんす今後やれって何か
2:53:30	課題になりそうなこととか、何か悩んでることがあるんですか。
2:53:34	これ気をつけないといけないね。
2:53:39	代物コマーシ話を、ごさいませんが、リスクマネジメント中ですので、とかがまだ運転状況を確認してまで期間がありますので、一般の課

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	題だとかリスクだとかそういったものを洗い出して、試験の方ですね、失敗やってモデルのないようにですねちょっと対応してきた。
2:53:59	ちょっと考えております。
2:54:02	僕あれなのかな。関西向かいの関係だと、当然、
2:54:06	ちゃんと着実にやってもらって、
2:54:09	的評価の整理して報告してもらいたいという話等、特に重要なやつとかは
2:54:16	お互い認識を合わせたほうがいいんじゃない、そう思う。
2:54:20	しっかり
2:54:22	一番の話はさっき3番の話とか、
2:54:25	こういったトラブルがあって、こういった事を達成しようとしているんで、それも今後の話なので、ちゃんと報告してくださいと捨て風しくないんですけど。
2:54:38	何かそれ以上何かあるのかな。
2:54:40	何かその技術的に今何か議論になってることないってことだから。
2:54:45	おっしゃるんだったらこういうこと気をつけてくださいねっていうところもあるかもしれないですけど、番場はないんだったら、
2:54:54	ちゃんとしっかりやってもらって、結果については、ぜひ逐次報告していただきたい。重要なところについてはしっかり認識を合わせるために、お話するとか、そういうことぐらいしかないんじゃないかなとかありそう。
2:55:10	多分日程ではないんで、ニュースジンなんか使えるところがあるのかどうかもわかんないんですけど、そのねらいをちゃんと示していただくのは、社員研修ね。
2:55:21	多分との絡みだと。
2:55:24	できる保険、
2:55:26	定量的に、まずこうなると、OKねみたいな、多分その支障があると一番いいんだろうなとは思ってるんですけど、そこはどうしても難しいってことなんで、
2:55:39	強制的でもいいんで。
2:55:41	ファンクションねらいがわかるような形で資料作っていただくというのが最低限なのかなと思う
2:56:04	小形です。すいません。今後議論させていただき、お聞きしましては試験目的は一旦終了したものをもう少しですね
2:56:17	具体的2、どういったところを目指すのかといったところをわかる、わかる示せるようにですね、ちょっと資料の方は直させていただければと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:56:34	何となくその日を客と考えていた話の妥当性の確認だったら妥当性を確認することを、
2:56:43	適するかそんな重要じゃないと思うけど、この試験を通じて設定するものの方が重要なんじゃないですかその管理指標とかを、
2:56:53	まさにこの試験を通じて新たに設定するんだったらそっちも重要だし今まで想定してたもの通りですねっていう確認するだけだったら、その、
2:57:04	それはそれで重要なことなんだけども、この試験の結果、この試験を通じて何か新たに決定するもの。
2:57:12	さっきの運転パラメーターみたいな話はあんまり何か
2:57:17	あったっていう管理指標とか、
2:57:21	何か重要だよな気がしますけどね。
2:57:24	この試験を通じて何か新たに決定するものってのはやっぱり管理指標なんですか。
2:57:30	青田でございます。
2:57:34	はい。ここの一番、弓削清はちょっと事情等は申し上げましたけど、自分
2:57:43	パクリⅡは期待できるものというふうに、それを確認する。垣内永松そういうことを書いていただければといったことを確認するといったことで、新たに何かを決めるといったものではないしというところでございますので、まずちょっと長時間点では、
2:57:59	やはりその(3)番のですね、管理指標を新たに設けるといったところの、データ取得。
2:58:04	こちらは地域像になってくるのかなというふうに考えております。
2:58:12	ございます。まず新たに何かを決めるという観点では進めているかなということを考えております。
2:58:19	ということでございます。この実験によってその設備の設計を変えることもないわけだから、もう3号溶融炉の設計やギブンとして考えたときに、
2:58:29	何を変えられるのかといったら、まさに管理指標とか、そのパラメーターの話でのパラメーターそんなに問題がないということなんだとすると、
2:58:40	管理指標なのかなっていう気はしますけどね。
2:58:44	はい。ありがとうございます。
2:58:48	ありがとうございます。規制庁はですね1点だけ教えてくださいと、通しの30ページの図の4で、
2:58:59	この抜き出し率というのは、
2:59:03	これも何かサンプルをとって評価してるってことなんですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:59:10	はい。小坂でございます。はい。そうですね。はい。これも銀行のガラスをですね、比嘉工藤サンプル取りましてそれを分析して評価しているものでございます。
2:59:23	はいわかりました。
2:59:28	そうします管理営業はどう出してるんですけど。
2:59:36	ことでございます。そうですね。山移動に関しましては、路面に供給する
2:59:45	白金的な量というのもこれ管理してまして、あと抜き出しに関しまして、元だけ見たかというところに関しましては先ほど申し上げました通り、銀行から数サンプル、
2:59:56	古川さんサンプルを行う公共サポート分析することで、取り立ての日高ってというのがわかるので、それが差し引きで、今、今これだけ残っているといったところ、それが評価できます。
3:00:09	ありがとうございます。
3:00:13	上地町民さんのさつき行(3)が2番目に大事だということでお話ありましたけど、そう。
3:00:26	各含む試験においては、運転パラメーターも少しずつ変えたりするんですけど。ここは一定で、野坂さんで、
3:00:38	して抜き出せるかっていうところを見る。
3:00:40	ていうことに、
3:00:44	それとも少しずつ、その間費用をここでの作業サクギョウとしてるんですけど。
3:00:54	小高でございます。運転の関連ということに関しましては、最初にちよつとデフォルトになるようなそのパラメーターで、
3:01:06	今後の時間をなつて、必要があれば、業界の方が少し動くというようなことになります。今後もそこに入りましても今月入るまでにはもう確実さ、
3:01:21	このパラメーターを確定させるといった流れとなっております。
3:01:26	はい、長三嶋です。そうすると、
3:01:29	特に支障がなければパラメーターを変えず、
3:01:33	連続的に安定的に続けさせるかを見るってことでよろしいですか。
3:01:43	それは全体で間違いございません。
3:01:54	例えば今は 54、
3:01:58	ページで抜き出してから 120 から 80 までこうくれていますけども、これを 100 に合わせようみたいな、そういうテーマでパラメータを振るとかではなくって、
3:02:12	一方、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:02:14	そうですねはい。やはり激痛に関しましては、ちょっとこれまた確立してしまうと、もうあとは、
3:02:21	ちょっと丸一的なところろうにもありますので、はい。
3:02:31	バロメータこの未達になるとパラメーターを入れるということは今のところはずっと考えております。
3:02:40	今想定されている質問経過上、ちょっとわかるように書いていただきたいなと思います。
3:02:51	経営管理指標にするってことなんで、ここでも少しくう、
3:02:56	指標%不利だから、
3:03:00	これやらない、やる想定じゃないってことがわかるようにちょっと、
3:03:05	はいって言ったら、どっかに書いてあるのかもしれないんですけど。
3:03:10	ちょっとそうですね。わかり明示させていただきます。はい。
3:03:17	パラメータを確定させた上で入って行うといったところ、わかるように記載させていただきます。
3:03:26	お願いします。
3:03:34	予想行きそうも生きていません。
3:03:44	円転パラメーターフィックスしてその後実験するんだけど、
3:03:49	実験した結果としてやっぱり運転パラメータを振った方がいいよねとかそういう議論もあるんじゃないんですしたっけ。あんまりフレキシビリティないんですか。
3:04:01	ここだけでございます。すいません。可能性がちょっと、江藤 1. のその他の場で問題があって、言ってみれないというところはない、ないかと思えますそこはちょっと授業はそう思ってちょっと対応していきたいと思えます。
3:04:17	考えて。そうですね。その議題のマーケットに応じてちょっと
3:04:25	評価していくことになるのかなというふうに考えております。
3:04:31	我々としてはやっぱりこの試験を実施して、多分いろんな知見も出てくるだろうから、きこえの中でいかにして、こういう指標なり、こういうパラメ山がいいよねって検討いただくものだからあんまり今、
3:04:48	今の段階できっちり誓約をしてもらわない必要もないのかなと思ってですね、試験自体はここに書いていないことも含めて、しっかりいろいろやってもらって、
3:05:00	決めてもらうっていいのかなと、なんかそんなんでいいんじゃないっていう。
3:05:07	割とその制約することなんですけどその人、項目としては、
3:05:15	で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:05:16	概略を出してもらって、説明が不足するところはちゃんと書いてください。試験の条件とかはいろいろ実験して、いろいろわかることもあるだろうから、そこはもうぜひキロ機構なら議論なり何なりしてもらって、
3:05:31	とにかく、
3:05:32	次期要領に向けて、
3:05:34	最適なものを出してもらえればいいから、ある程度、
3:05:39	フリーにやってもらったんじゃないの。
3:05:42	これあんまり静止縛らなくてもいいのかなと思って関心分で。
3:05:50	了解しました。ちょっとご指摘の点踏まえまして、そのときこの町田資料の書きぶりとか試験の方針ですね。
3:06:03	バロメータその方の方針等、ちょっとその合意。
3:06:08	ちょっと検討させていただきます。
3:06:13	わかりにくいところは書いてもらったほうがいいと思うけどねその趣旨としてはパニックに伴い、
3:06:19	了解しました。
3:06:37	ついて、6.5の進捗状況ですかね。
3:06:45	次、実現象機構の笹本と申します。固定制度等の進捗状況ということで、前々ご報告させていただいておりましたのは7月20日の面談値ということで、
3:06:57	松江生駒の状況について申し上げたいと思います。報告後につきまして現在プルトニウムの取り出しを実施しておりまして、前回7月20日以降ですね、プレ製品貯槽等の着船所。
3:07:12	ここは順次進めておりまして、計画した回数、洗浄して終了した調査につきましては、工程洗浄の判断基準を満たす濃度を下回ると、いうことで順調に洗浄が進んでいる状況。
3:07:27	いうことでございます。本番引き続き分離精製工程等ですね、その機器の性状ございまして、9月末にはですね、プールの取り出しに係るすべての洗浄を終える見通しというような状況でございます。
3:07:44	一方この後に続きますウランの取り出しと、こういうことにつきましても準備の方を進めておりまして、7月中にはですね予定しておりました設備点検、
3:07:55	ということで約31300系ですね、配管、バルブ、ポンプ類、ボタンの設備につきまして外観点検作動確認。
3:08:05	こういったものを終了していると置いた状況でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:08:08	8月に入りまして教育訓練に移行しまして、裏の処理で使います浦野田昇等の分解組み立てと、こういった補修作業についても教育を行っている方いない状況でございます。
3:08:24	また今後ですね傾動括弧2種ました実績を使つての蒸発缶類の加熱操作やウラン場所等での流動層の形成というものです。訓練を行う上で、
3:08:36	ということでございます。12月にはですね、取り出しを対処したいというふうに考えてございまして、それに向けて安全に留意して準備を進めているといったような状況でございます。
3:08:49	このブルーの取り出し、Eの状況とですね、値段の取り出しの準備の状況につきまして次回の監視会合で報告の予定ということでございます。
3:08:59	工程洗浄の料金について、明日は以上となります。
3:09:03	これ資料は資料等々作り、作りかけ、会合に向けた資料としてはまだ、まだできてないということなんですか。
3:09:14	その規制とか確認事項ありますか。
3:09:24	日激動様とですね次の監査会合をにはですね資料を持って説明させていただきたいと思っております。
3:09:36	ちょっと申しました。よろしく願いいたします。
3:09:42	補填状況についてはいいですかね。はい。こちら次資料の4のご説明をお願いいたします。
3:10:00	原子力機構の坂です。それでは9月の発信はこうで報告させていただく予定の公開再処理施設の安全対策の進捗状況についてということでご説明差し上げます。
3:10:11	まず内容ということで東海再処理施設の新規制基準を踏まえた安全対策については優先度を踏まえてですね、採用後はTVFの地震津波対策を最優先として、
3:10:22	それに続いて事故対処設備の整備というものを並行して工事して進めております。現在のところは概ね令和5年度末には工事完了する見通しとなっております。
3:10:33	続いての丸になりますけども、次に優先度が高いものとしてはTAFの、その他の事象ということで内部事象が文章ありますがこれらの安全対策についても、
3:10:44	大半については令和5年度末には完了する予定です。ただし一部の工事においてはですね作業間の時間ですね作業エリアの干渉や、資材の長町勝木菅野長期化に伴いまして、
3:10:58	工事ガードは6年度にずれ込む見通しとなっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:11:02	具体的には三つの工事を、が令和 6 年度にかかるということで考えて ございます。まず一つは反応竜巻対策として防護扉の設置、こちら 2ヶ 所のみの方。
3:11:14	ておりまして、そちらの工事が令和 6 年度にかかる。
3:11:18	もう一つ目が、HOWの内部火災対策ということでこちらもその一部とい うことで電源系統の 2 系統化工事、こちらが残る見込みとなっております。
3:11:29	3、三つ目となりますがTAFの内部溢水対策ということで、蒸気遮断弁 等の設置工事について両方 6 年度まで工事が残るということで、
3:11:39	ご報告したいと考えてございます。
3:11:42	具体についてはですねその次のページ以降になります。はじめにという ところは概要と同じですので、説明を割愛させていただきまして、2 ポツ の両括弧 1、優先度が最も高い青木Fー受振津波対策についてです。
3:11:57	パラグラフの二つ目になりますけども、HOWの周辺地盤改良工事のに ついてですね、核物質防護設備等のエリア干渉により残っていた南野 工事ですね。
3:12:12	こちらについてはすでに 1 月から工事を再開しております。谷古宇に伴 って地盤改良工事については令和 5 年度中には完了する見込みと、も う一つ残っている工事としましては津波漂流物の防護柵の設置工事にな ります。
3:12:27	こちらについては引き波はすでに終了しておりまして押し波の工事がま だ残っておりますが、こちらについても 5 年度中には完了する見通しと いうことで地震津波対策については、
3:12:37	令和 5 年度中に完了する見通しとなっております。
3:12:41	次の優先度の高いものとしては事故対処設備の整備についてです。こ ちらについては令和 5 年度中には完了する見込みということですが、今 残っておりますが、事故対処設備の相場所の 2 番改良工事ということ で地盤改良の方を継続して行っているところです。
3:12:59	こちらについても 5 年の中には終わる予定。
3:13:02	続いての要請の高いものとして両括弧 3 になりますけども、青木ウエノ その他の事象に対する安全対策ということで、先ほどご紹介した三つ残 っているものということで、
3:13:14	ATOクノ竜巻対策工事。
3:13:17	について、ごめんなさい、パラグラフで言うと三つ目ですね、伴の竜巻対 策工事については、すでに工事を開始しているものの、全部で 13ヶ 所、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:13:28	竜巻対策施す予定ですが、ボイラーの 10ヶ所、あとは防護フードの 1ヶ所、こちらについてはもうすでに設置を完了しております。残る場所としては防護扉を設置するに場所なんですけど、
3:13:40	こちらについてはですね、工事期間中における核物質防護効果の措置が、防護措置の強化のを図ったこと後は、最優先である先ほど、前半で出てきましたHow周辺の地盤改良工事ですね。
3:13:54	こちらが終わってからの作業となるということで、設置工事の完了自体はですね、来年の 10 月となる見込みでございます。
3:14:03	続いてパラグラフになりますが、Howの内部火災対策工事です。こちらについては、公募債は令和 5 年度中に終わるんですが、一部の工事、の電源系統の 2 系統化工事ですね。
3:14:17	こちらが令和 6 年度末になる。工事完了が令和 6 年度末になるという予定となっております。こちらについては資材がなかなか入ってこないということが原因となっております。
3:14:28	続いては内部溢水対策工事ということで、こちらについてはですね、各班の内部火災と同じように資材の調達がなかなか進まないということと、
3:14:40	あとは時間のPBLのない中での作業となりますので、作業エリアを解消してしまうということでこちらについても、令和 6 年度末まで工事完了後伸びるということでこの三つが残ってしまうということで、ご報告したいと考えております。
3:14:56	続いて 4 番目がその他施設に対する安全対策ということで、その他施設については、リスクに応じた対応ということで、今般開設計画変更認可申請書の補正出させていただきましたが、
3:15:09	そちら含めて対応については令和 5 年度中に終わるということで、記載をさせていただきます。
3:15:18	それ以降のページのご準備し準備させていただいてる資料についてはこちらの資料はわかりやすく全体をつかめるようにということで、施設のどちらかという敷地内の施設外の工事についてまとめたものとなります。
3:15:33	先ほど
3:15:35	残ると申し上げた工事がHOWの竜巻工事この防護扉の 2ヶ所ですね、こちらの設置が終わらないということで
3:15:44	説明をしたいと思っております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:15:46	続いて、建物の中の工事になります。こちらについても残っているのはこちらのHowの系統分離の工事と、あとはこちらに示しているTVFの蒸気遮断弁の設置工事。
3:15:58	といったことが残るということで予定しております。
3:16:03	さらに詳しい工事の1件1件、全体安全対策工事20件にカテゴリーを分けてますのでそれらについてそれぞれ詳しく説明した資料をご用意して
3:16:15	5月の公開会合の当日はご報告したいと考えております。
3:16:20	説明は以上となります。
3:16:27	説明ありがとうございました。
3:16:29	資料につきまして、確認地方等ありましたらお願いいたします。
3:16:54	これお母さん方ですけどこれ関西会合との関係では、
3:17:01	多少の工事の工程の遅れはあるんだけど、
3:17:06	着々と順調に進んでおりますと、考えておけばよろしいんでしょうか。
3:17:13	経歴等です。おっしゃる通りで電話5年度末までに安全対策工事完了等も申し上げてるところですけども、一部、工事については令和6年度に係るものの地震津波、あとは事故対処設備の整備。
3:17:27	その他施設等についても、大半の工事は令和5年度中には完了するというので、ご報告させていただきたいと考えております。あります。
3:17:36	となると完成的には、そういう話になって、残った工事もあるようなので、
3:17:42	引き続きしっかり対応してもらってまた報告していただきたいとそういう感じなんですかね。
3:17:53	ここはあんまり何か議論するようなことが、監視委員会後ではないのかなあと思ったんですけど、機構もそんなイメージですか。
3:18:02	はい。減少機構他のです。機構としましても安全対策工事についてはですね安全確保を第1で今進めておまして、今のところ大きな人身トラブル等発生していない状況ですので引き続き、
3:18:14	安全確保最優先に団体整理して工事の方は取り組んでいきたいと思っております。残る工事についてもですねできるだけ前倒して、安全対策工事を早期に終了するようにですね、受注メーカー等との調整については引き続き調整していきたいと考えております。
3:18:32	わかりました。それでちょっと、
3:18:34	確認したかったのが、理解が追いつかなかったのが
3:18:42	本当は、令和5年度に終わる予定だったんですけど。全体の安全対策工事は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



3:18:50	一番最初はですね、令和4年度、軽食飛行可能です。すいません。東海再処理施設の安全対策工事については、最初はですね令和4年度という時もあったんですけどもやはり
3:19:02	はうTAFを中心とした狭いエリアでですね、大規模な工事等も含めて行ってくるので、そのために令和5年度中には完了するというので、パsteam会合で令和
3:19:16	3年の12月だったと思いますけども、報告させていただいたところでございます。わかりました。今回、後発の話としては、
3:19:26	一部が令和6年度にずれ込むってこれ初めての、
3:19:30	ご報告ですか。
3:19:33	書記向後です。令和6年度に工事がずれ込むという話はですね、電話、5年の3月6日ということで、パシブ開放で
3:19:44	この安全対策に限らずですね東海再処理施設の令和4年度の1年を総括してご報告した際にですね、令和6年度に一部工事が残るという話をさせていただいているところで、初ということではないんですが個別具体として
3:20:00	お知らせするのは今回が初めてということになります。減少期間の中に少し補足させてください。昨年度末、今年の3月の関心会合の際には
3:20:11	包括して審議報告させていただいた際には、この資材調達等の状況で、令和5年度から6年度に遅れるようなリスクがあるということで、引き続き取り組みということで報告させていただいておりますので、
3:20:27	各確定的な情報として、6年度にかかるというようなご説明は、これが初めてということになるかと思います。わかります。
3:20:37	なので遅れる可能性がありますっていうのは言っていて、お初話としてはこの園やばねの、
3:20:45	123のこの山根の具体の話が、
3:20:50	ずれ込む見通しですっていうのが今回新しい話ですか。
3:20:55	現職法案三通りですか。わかりました。
3:21:01	規制庁すみませんちょっと決まってしまったかもしれないんですけど。豊岡。
3:21:07	通しの114ページの表(4)、その他施設の安全対策についても、この3月末の、
3:21:16	中出町ポインター対策を05年度内に、実施しますってことは証明されてたんですけど、これって何かこの前のスラッチちょ層状での今回、
3:21:29	セールの話と似てるなと思っていたんですけど、これはもともと3月末に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:21:35	が方針でやりますってことを言う。
3:21:42	議事機構です。我々その他施設についても3令和5年度中にですね、対策については完了するつもりで先日補正を出させていただいた須崎醸造所の津波対策に係る水源の設置。
3:21:57	こちらについても認可いただいた後工事を進めて、令和5年度中には完了するというところで考えております。
3:22:05	精査をしまして、職員さんとか介護者にこう扱いを定めるとかっていう話も、
3:22:11	これももともとそういう方向で、
3:22:16	実施されるってことだったんですね。
3:22:23	そうは抵触評価のですねご理解の通りです。令和5年度中に怪文書についても制定して、管理をしていくということで考えてございます。増岡長田君。
3:22:34	小中東戻っちゃうんですけどもスラジ上場のその整理のところ、
3:22:41	そういったこのソフト面で対応するところは怪文書です
3:22:45	整理をしていただいたと思うんですけどそれも含めてここに入ってるって。
3:22:49	いいですかね。
3:22:52	原子力機構すいませんちょっと前半が音声途切れてしましまして聞こえなかったんですけど、すいませんもう一度よろしいでしょうか。ですね、当然前回前々回ですかね、庄田所長補助をですね市水道の方。
3:23:09	追加に伴って、何かほかにも建屋外の流出防止のために、ネットで固縛するとか、
3:23:20	そういった対策がありますよねってことで、そういった対策はどう、
3:23:25	戻るんですか。
3:23:27	お話をさせていただいた分、そこは怪文書で、ソフト対策で定めていきますっていう整理を、改めて提出し、
3:23:38	紙にまとめて提出いただいたと理解しております、
3:23:41	その内容も含めて、令和5年度末までに、
3:23:45	完了するっていう、
3:23:48	このスケジュール感でよろしいのかちょっと確認したいんですが。
3:23:54	現象機構です。先日、復興面談でご説明差し上げた通りですね今考えてるものについては、もちろん令和5年度末までに完了するというところで考えてますけども、そこは今後の対策が必要だというふう考える。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:24:09	決まったものについては別途また、対策を施した上で対応していくということでその部分については5年度末の、今のこの文章の中に詰めているというわけではございません。
3:24:22	だからこういうことなんじゃない。
3:24:26	ソフト対応の話とハード対応話があって、
3:24:31	ハード対応の話は、令和5年度末に終わるって言ってたんだけど、一部遅れることになりました。今回行ってもらってますと、
3:24:41	ソフトの話は今決まってるやつは、
3:24:45	令和5年度末までに全部入れますっていうことで、それ以外でもし今後出てくるんだったら、当然それは、令和5年度末に、
3:24:55	追加で設定するということで今明らかになっている。下位文書はソフトで対応するものっていうのは計画通り令和5年度末までに、
3:25:07	管理をするということでしょうか。
3:25:18	聞こえましたでしょうか。聞こえていない。原子力機構の河田でございませう。少し補足させてください。ナカムラオカノ今
3:25:29	まとめていただいたところであってと思うんですがすごくハードハード特にその他施設のいろんな流出を防止するための対策については大きくハード対策とソフト対策に涌井和気させていただいて整理させていただいて例えば先日まで説明した通りでございます。
3:25:47	それを、すでに認可いただいているところにこういうところを改善していくというところは表にまとめて申請させていただいて、年間いただいておりますんでそれに沿って対応を進めているところでございます。そのうち、
3:25:59	ハード対策については、今回設工認、補正も含めて出させていただいたもので、すべて出し尽くしてそれを工事も含めて今年度中の完了というのを目指しているところでございます。一方で、ソフト対策につきましては、
3:26:19	方が基本的には保安規定の下位文書に定めて管理していくというところで、仕切らせていただいている、ほとんどのところは、
3:26:29	すでに対策が済んでいるもの後、これから対策をするものも含めて、年度末に決着をつくり、つけるというところを目指していますがそのソフト対策に位置付けているもののうちの一部については、
3:26:43	統合年度以降にも対応を継続する、あと江藤継続した対応に伴って新たに言いたい文章に6年度以降に制定していくものも一部あるというそういう状況でございます。
3:27:00	わかりました。ソフトは無理で、6、5年度末で考えていけばいいですか。
3:27:06	はい。そのような状況でございます。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:27:11	じゃあ1点使わないや。
3:27:15	すみません規制庁、栗田。
3:27:18	今回のこのGがちょっと延びちゃった件に関して、
3:27:23	影響というかそういうの、例えば、TVFには影響ないのかもしれないですけど、そういったところもよかって何かありますか。
3:27:35	書記です。今のところ、他のプロジェクトに影響を及ぼすような懸念はないと考えております。LWTFとかそちらの方も大丈夫そうですか。
3:27:47	はい。今のところを問題は発生しております。わかりました。ありがとうございます。
3:27:59	すみません有吉です。ちょっと今の聞いてわかんなくて、ソフト対策が遅れる理由ってというのはどういうことなんでしょうか。何かハードの方はわかりやすくて、漏れがないとか、
3:28:12	工程の監視を使ってわかりやすいんですけど、ソフトで遅れる理由っていうのがよくわかんなくて、
3:28:20	松岡委員ですか。
3:28:29	例数機構の河田でございます。この総括質疑、
3:28:34	やはりソフトで今概ねというところで若干はみ出るものがあると申し上げたのはそうか施設の安全対策でちょっと優先度を下げてやってるところも理由の一つとしてございます。
3:28:46	ちょっと範囲もかなり広うございますのでそういったところで全部やりきれないというところがどうしても出てくるという状況でございます。
3:28:56	特に技術的な課題があるとかそういったところではございません。
3:29:03	要するに優先度を下げただけ。
3:29:06	いいですか。
3:29:09	さっき言ったと申しますか当初からそういった優先度でやっていたというところでございます。
3:29:19	作業量も、
3:29:26	優先度の高いさ下がったという事も高くなって、作業量としても、結構大きい、多いんですか、そういうことではない。
3:29:40	はい。先ほど特に
3:29:44	その他施設の森林火災等の対策のために樹木の伐採とかそういう整備とかも実施しますが若干範囲が広いところもございまして6年度にかけて、
3:29:55	やるというようなところがございます。
3:29:59	そういった理由で、あとウラン貯蔵庫の竜巻対策で、竜巻の飛来物の影響を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:30:10	受けないような、仮設のカバーをつけるようなこともやっておりますがそのままAKS温存に従って
3:30:22	検討を進めてますのでちょっとこれも若干実際設置までというふうにつくのは、6年度にかかるのかなというところでございます。それはちょっといいのかわいのかってよくわからないですけど。
3:30:37	ただ最初の言い方でソフトが遅れますってだけ言うと、
3:30:42	多分会合で何か一言言われるような気がするので、もう少し説明充実した方が、機構さんのためじゃないでしょうかと思いました以上です。
3:30:54	そういった中でですねちょっとその辺の説明の仕方、ちょっと工夫していくかロジックは整理しておきたいと思っておりますありがとうございます。
3:31:16	ほかございますか。
3:31:22	禁止両方。
3:31:26	資料5の説明をお願いいたします。
3:31:31	検証機構の岡野です。資料法案については、20ページをお開きいただいて、
3:31:40	資料5についてはですね、5月31日に提出しました措置計画の変更認可申請書、こちらについて、一昨日ですけども8月8日1号補正を提出させていただきました。
3:31:52	その内容についてはですね、こちらの丸の二つ目の両括弧1と2に記載をしております。案件としては三つの施設購入の申請しているものですが、そのうちのスラッチ訴状両方決まり対策における、
3:32:07	治水弁の設置として、止水弁の安全機能についてですね、こちらを見直しを行いましてそちらの関連する県使用日の見直しを行っております。
3:32:18	クリップを回収技術開発施設の空気圧縮機の制御系の改造についても同様に
3:32:26	書類の技術基準から陽性率入れつつ、記載の見直しを行ったところです。内容についてはすでに補正で御所提出させていただいてる内容ですのでの説明は割愛させていただきます。以上です。
3:32:44	誰もいいんですか、基本的なサービス基本的事実確認したんですけど。
3:32:49	ちょっと。そうですね。普通の話、廃止措置計画の、
3:32:54	この類のその施行に相当するものも、検査っていうのは、使用前検査はない、ないもんですから。
3:33:04	検査はど、どう、どういう扱いになるんですけど。
3:33:09	要は最速計画で、施工に相当のものが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:33:14	添付でされて検査に相当する、外観とか性付けとかやるじゃないですか そ、それは
3:33:24	規制庁との関係がどう、どうなるんですか。
3:33:31	基本、初歩的な質問なんですけども。
3:33:35	杉崎田口です。こちらの方については新検査制度に伴いまして、以前で したら使用前検査というのを行われていたものですがこちらについては 使用前自主検査という形で検査を実施するというものでございます。
3:33:52	田子側で使用前自主検査というものを実施するというものでございます が、そしたらその廃止措置聞いただけであっても普通に運転段階と同 様な、
3:34:04	検査の手続きがある専門検査部門に、何か書類を出して、各認証を受 けるってそういうことなんですか。
3:34:15	ここ。
3:34:17	技術サポーター物です。そこは配筋段階ということで規制庁川への資料 数多書類の提出というものは無い。
3:34:29	です。
3:34:31	そういうこと。施工人だったら
3:34:34	規制庁から2、
3:34:37	手続きをするんだけど廃止措置段階の施行には、規制庁側には何 か書類を出すことはないっていう。
3:34:47	いうことでいいですか。
3:34:51	そう見てもらうと。
3:34:53	原則タグチです。こちらの廃止措置計画でこういった検査をやるというこ とを申請いたしまして、必要に応じて原子力規制検査等で確認していただ くことは可能な。
3:35:05	となっていると認識しております。それで、実際は出せるんですけど。
3:35:12	実際は出せないんですね。
3:35:14	ナカバヤシです。
3:35:17	折笠氏、浅野。
3:35:20	家だ衝撃質問ですよ。はい措置性計画の、
3:35:26	施工二相等も出すじゃないですかそれで、
3:35:30	運転段階の時とは措置段階の時で、
3:35:34	認可終わった後の手続きの違いを知りたいだけなんですよね。
3:35:42	それは、特に施行人。
3:35:47	後の検査廃止措置段階だから別に特になくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:35:51	機構の中では検査してるんだけど、規制庁に何か出したりっていうのは基本的にはないってことなのかなと思ったんですけどそれでいいんですって。
3:36:04	木部関田口です。ご認識で間違いないと思う。
3:36:09	そうですね。
3:36:16	日間、
3:36:26	津波の話は
3:36:29	結局その、
3:36:30	審査会合で議論があって、
3:36:36	自主なのか実施じゃないかっていうことがありまして、結局自主ではないということなので、津波としての基準適合で、
3:36:49	書いてきました。
3:36:51	いうことで良いですよ。
3:36:57	横尾田口です。その通りです。
3:37:00	その通りでその時に津波の乗務員等、
3:37:07	地震の条文があるんだけど、
3:37:10	ルールとしては
3:37:13	廃止措置計画用ハード設計を地震でしたっけ。
3:37:17	この評価っていうのは、津波側に書くっていいですよ。津波側に変えて、
3:37:23	津波による圧力と合算しても大丈夫ですって評価を、
3:37:30	するということでもいいですよ。そういう整理節操。
3:37:36	はい。設置許可別です。今回津波に関する、工事という、その他施設に関する工事というのは本件1件だけということで、
3:37:48	今回の言葉津波対策として実施するということで、津波の前に地震がきてその後に津波が来て設備が健全育成を保たれるということの説明として、津波のところに記載をさせていただくということで整理させていただいたものです。
3:38:09	それでその方針が何名か、もう合意は得られてるんでそれはそれで、
3:38:14	資金の流れてますけど、このタイプの申請っていうのは、
3:38:19	廃止措置計画ではこの申請だけですね伴とかTBSとかは全然関係ないでしょう。そう。
3:38:33	津波さんの新丸井筒井といいですか。今の議論はよくわかんないですけどIT部ってさんざんやって。うん。もともとドライサイズがなくても植田さんってなっちゃうかなというんで。うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:38:46	藤です。松波。浸水防止扉をつけるとか、それから漂流物の柵つけるだけさんざんやって、石渡さんからのシラミじゃなくて引き波やるかと言われてやりましたがね。
3:39:01	それはそれで基準適合と言われると。
3:39:05	ちょっとあれで、基準なんてもう適合、もともと申請基準でもないし、それから基準だと大体綱見れば 7000 でこれ入っちゃうから。
3:39:16	もうそういう議論をさんざんやってきたっていうのも協会です。
3:39:20	で、土肥今田氏が残ったのがその他の施設で、図曖昧なところがあって、有意に流出させないというのでネットとかいろいろやってきて、今回議論なったのが、
3:39:33	何だっけ質問あれだけ残った、それは耐震Bで、基準という、多分そういうふうには合致する基準なんてないでしょ。
3:39:44	いやもう基準適合という議論から始まるとすごく違和感があるんですけど。
3:39:49	もともと耐震Bで実際に大丈夫かっていう現実の議論をするしかないのかなと僕は思ったんですけどどうですか。
3:40:00	はい。研修機構ナカバヤシ
3:40:02	施設もともと耐震クラスB類の施設の当然耐震性求められるようです。その性能維持基準に対して求められる基準は耐震性としてはB類ですということで記載しています。一方で、今回設置するのはあくまでその、
3:40:18	はもう設計津波が来たときにきちんと取って、
3:40:24	津波が入らないようにするための施設だからそこはやはりパイプをしてるんでしょうと。津波としてというわけでやはりそれは自主じゃなくて、こちらの審査側にコミットする、性能ですねということで整理しました。だから一体津波の評価を、
3:40:41	一方で、その他施設の時も議論が、
3:40:45	そのほかに、25 施設も、
3:40:48	台津波評価の時も、前提として出てきたのが、結局その津波が来る前にその津波を起こした原因の地震が発生しますというか、それに対してすでに公開してたら津波に対して、
3:41:00	耐えられないよねということで、その地震に耐える耐えるというかその地震で止水性をしないとか、傾いてもいいけど、倒壊しないとか、そういったところの評価は必要ですねということでやっていますんで。
3:41:17	そのときの地震として

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



3:41:20	津波の原因としての地震っていうのは、厳密には設計、地震とは違うんだけれども規模としておなじだから、とりあえずはそれを置きましょう、それを1個開けてみて、
3:41:32	最低限その他施設として、
3:41:35	津波が来たときに止水性をしない程度も、
3:41:39	傾きであるとか、
3:41:41	持っていれば、その次に津波の大衰退するやつの評価をやりましょうとか、そういう立て付けになってるんでこれ、今回の推定についても
3:41:52	津波の原因となる地震に対して当然その止水が壊れてしまうと、津波は入ってきちゃいますので、そこはきちんと評価しましょうという形で、
3:42:02	一応設計地震動を当てて、設計指針相当の地震は、地震力を充てているのでそれはどっちかっていうと耐震性要求という対津波性要求ですということ。
3:42:13	入っていると、そういう枠組みにしています。で、まず地震だったらSSA表ってのがあって、うろ覚えですけど、津波と余震かなんかの重畳みたいな議論があったり気がしてて。
3:42:25	その上、SDか何か、久米さんじゃなかったっけ。なんかそんな状況なんですけどどうでしたっけ。余震重畳その他施設では考慮してこれで、ただRTMの時にはこうしておりましたね。
3:42:39	こっちはそれを考慮しないわけですね。等も単純にSsの評価と、実力評価等から夏目の頭髪圧力。
3:42:50	標高個別にやっただけのことですね。
3:42:54	努力しつつ、ちょっと田口さん、せっかくそれではでしたっけ。
3:43:00	余震町上下機構タグチです。はい。重畳みたいなことを考えていないというところです。
3:43:07	そこはもうgradedという、はい。全部。
3:43:12	いつまで、悪いとかなくて、多分駄目じゃないんだと思うんです。もともとすごく曖昧な議論で始まって、
3:43:22	今それでまたいろいろ言われてるんでしょ。何か。
3:43:29	木部福岡家です。仕事の施設の議論の時にもどういった災害、リスクに応じてというところで例えば、津波であっても普通、
3:43:44	風向を使ってはどうかといったような議論もあたりとかした中で地震については基準地震動相当ではTBグループと同様のサイト前にあるので、
3:43:57	そちらを使った方がいいと、あと津波についても設計津波相当の話を使った方がいいということがありました

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:44:06	施設のグレードというところもあって重畳までは考慮しないということで認可いただいたと考えております。はい。
3:44:18	昔の経緯考えたらそんなもんだと僕は思うんですけど、それでちょっといろいろご説明したって納得すればいいと思うんですけどね。
3:44:28	所長、すいません、ちょっと単純ちょっと自分の理解のためにちょっと教えてもらいたいんですけどその。
3:44:33	伴TVFの時は、津波が浸水するっていうことで、
3:44:40	廃止措置計画用設計地震動で、
3:44:43	耐震の評価も、
3:44:45	しているフルスペックで、それはイエスですか。イエスです。問題もそうですそうTAFにそういう対津波としての対策はもうそれは
3:44:59	健康発電所とか最終も同じで、津波施設はSクラスっていう形のものでやってますように耐震性を持って、津波の審査は津波が浸水するという前提で、津波による圧力等、
3:45:14	あと結成するケースは措置計画用設計地震動、
3:45:19	等の
3:45:22	評価両方両方を考慮して、住吉吉見をする中はSDですね両親のSs-DでSDが余震である。
3:45:33	そこは波が当たったときと、そこ同時に運悪くSDは瀧田土岐みたいな形で精査しながら来るので、
3:45:43	それでも当然倒壊して、だから、地震でまずSsで津波SD+。
3:45:52	津波、そういうことですそれでコンクリートの壁の補強とか決めた記憶は余震でその他施設は拝察計画で、今まで何か方針みたいな言い方とったんですか。
3:46:06	それどういう話になったんですか。
3:46:09	SEです。もうあとね、多分私の記憶ではまず、Ss評価とか言わなかった気がするんですけど、ビーアールのSSはちょっとできないというかもともとがBCクラスなので、そもそも耐震評価の、
3:46:26	何というのは持ってないんだモデルものって、
3:46:30	要求しなかったんで、そんな時で、伴がSsを受けたときのフロアレスポンス地上からの加速度が、大体
3:46:41	1時ぐらいあるよう水平で一部あるのでそれにはホテル1.2ぐらいで倍率保守性をとって静的、それを静的地震動に置き換えて、
3:46:50	建屋とかっていう、例えば方向、普通の建築基準法で言えば、オーバーしていったという、そういう形で相当って前回機能があったんですねそういう意味では相当の。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:47:03	地震力に置き換えて評価をやって、いやいや、はい。当面はきちんとSsがどう動的解析を行って、
3:47:13	評価しています。内容よりPTC的なことで、それちょっと要するに、例えばに対する評価でしょ、うちが違います。
3:47:24	今のお話は、竹森です。
3:47:26	だからもうちょっと
3:47:29	リバイスをちょっと忘れてしまいました。同じようなフロアレスポンスドライブすることを考慮して、水泳等を与えてやりました。
3:47:40	すみませんそうなるちょっと私、布団が離れたから、余りに記憶がないんですけど、どこにあったんですかな。ナカノ、貯層とか、
3:47:51	上がるべきものっていうのが決めてそれが何かって言うていいよ放射性物質を貯蔵保管している廃棄施設みたいなもんですねそういったものについて地震あてたりあるやつ、そこに津波が入ってくるのであれば、
3:48:05	そうですね没高さに合わせて水圧をかけたりっていう評価をやってたらその他施設なので、いわゆる概ね弾性ではなくて、もうSEぎりぎりまで、後は使って今、壊れなければいいということですね。だからその、
3:48:20	その他施設の津波水位をつけるやつは前兆層とかでもやってて、そこなんかの耐震BCとか、その静的地震力によるもの等、
3:48:33	あと津波による圧力は出してる
3:48:39	ちょっと今日、大丈夫ですみたいなことをやるっていうのは、今までも認可実績があれば、
3:48:46	でも、今回アプローチはちょっと違うんだ。
3:48:50	BCじゃなくて、はい措置計画用の設計地震動Ss達成津波による圧力っていうことだと。
3:49:03	津波になると、+っていうのはちょっと見やすいんですけど、同時には同時には作業施設にないです。壊れません。
3:49:13	その水を特に水没しても困ります。ただ今回は
3:49:18	その貯層といった静的設備じゃなくて、どうしてもばるバルブという動作をするので、これまではもう許容量食ううはSE部でやってただけど動く、
3:49:30	があるから、ちょっと厳しめにSIでやったっていう。
3:49:34	SSとハウス、それぞれその他施設SS。
3:49:38	の評価と、
3:49:39	初より発による評価で、上層とかをやったってことなんです。そういうことです。まず相当、Ss相当の静的、Ss相当の静的、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:49:52	IVと初でやったっていう。それが尚早ですよ。いや、生駒1個だけ言いたいことがあって、あと細野さんといろいろ話して思います。
3:50:05	表裏※SEDね今後9×コンマ8掛けるっていう話があったんだけど、もともとSAF2、余裕があるから、上杉にしようよって言った記憶です。
3:50:16	だから目指してください。
3:50:19	だからSE部でいいか悪いかという評価させねだけを目指したで、それでもってないんすか私だけ。
3:50:27	いや、確か生物系は大丈夫で、だからここだけ水没すると駄目だったんです。そう。そういうやつで。なので入れちゃ駄目っていうことになって。そうですねはいあのは唯一入るそのダクトのルートを、
3:50:41	あの辺付けましょう。今回はどうしたんですか。今回は、
3:50:48	今までのやつは、Ssの静的のやつと、鳥栖発にやるやつで、今まで認可実績あってその他施設ですね、今回の止水弁はどうしたんですか。同じです。同じなんです、ただそれはもう津波のカテゴリの中で、同じことをやって、
3:51:06	今までの津波のカテゴリーで同じことやっている。赤嶺さんが、だけど一応津波の中でよくなって形になる。
3:51:16	今までもう、
3:51:17	Ssの地震のやつは、
3:51:20	地震の条文じゃなくて、津波のところで書いている津波の前提として持つという意味で、そういう、
3:51:28	ロジックは今まで基盤の張りないっていうことで、はい。てことで鈴木港タグチです。水令和3年の6月に申請しましたその他の施設の、1000廃止措置計画の申請というのは、まず設工認分の
3:51:46	申請の仕方ではなく、その他施設が外部事象に対してどんな影響があってどんな対策をとっていくというような形で、
3:51:57	ちょっと別冊のような形で、そうですね。そういった外部事象一つずつに対してこういうことが予想されるんでこういう対策をとりますっていうのを、
3:52:09	束ねたような形で申請させていただいたのでちょっと設工認とは違うような形で申請させていただいております。
3:52:19	今までのそのSsのやつと、パーツのやつでそのあと今回引っ張りでしたっけ。やっぱり、
3:52:36	災害発生後、
3:52:39	短期許容応力以下であることを確認した。
3:52:47	引っ張りじゃなくてタンキョウ力を使ってありました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:52:52	ていうので、今までもやっているってということなんでしたっけ。
3:52:59	別の機構タグチです。その施設については先ほどあったようにリスクに応じたというようなところグレーデットアプローチ的な考え方ということで、
3:53:09	規制庁側からも最確値による評価でいいというようなことをいただきましたので、sec数令和3年の6月の申請では設計引張強さ。
3:53:24	壊れないよというようなところで評価をさせていただいたというところでは、今回の先ほどあったようにバルブという動くものであるということで、設計短期強力で評価としたというものでございます。
3:53:41	そういう、
3:53:43	休む。
3:53:47	ろうが3年のときには、最確評価で、リスクもちっちゃいんで設計引張強さでいいんだけど、
3:53:56	今回はバックだけなので、もうちょっとちゃんとやったほうがいいよねってことで、短期になった時には、提携してしまうと、引っかかって動かないでしょうってような
3:54:09	ことも考えた上で、すごく、ちょっと清さんにやってたのは絶対変形してもさせなきゃいいなというところなんすけど。そうですか。
3:54:23	バルブは動いてしまわなきゃいけないから、普通やったら動的ってこれ、すいません加速試験とか、そういうやってる所で今回それほどやってないんですよ。
3:54:34	やっぱり仮にどっか場所わかんないけど削られてしまったってことですか。三分の2じゃなくて座ってしまったんですかね。
3:54:43	そういうバルブだからってということですか。
3:54:47	よくねえ。駄目じゃいけないと思います。それはそれで
3:54:59	A矢田が全部、
3:55:01	水没してますと、その、
3:55:06	提言要則をによる評価に水の全体をモデル化したっていう話です。分配第1、
3:55:17	東京本社どうぞ、三田でしょ。はい。
3:55:20	八鍬鳥井委員。多分、どうぞ、どうぞ。弓削麻生、今日今回やってお話を今回やったやつは
3:55:38	うん。
3:55:41	違うんですね、サポートの部分と。
3:55:44	なんてダクトがこうあるんですけれども、ここ。
3:55:48	個別例、面倒くさいんで、一気にモデル化してってということです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:55:56	このしゃべるってことですね。
3:55:59	壁っていうと、固定してるんじゃないんですけど。これでも含めて固定点も含めて。そうですか。サポート点を超えて、
3:56:08	それではその他の協力以下であることはわかりました。
3:56:14	はい。
3:56:17	はい。
3:56:35	僕はそれで積み上げて遡上解析やってて、それで何だっけ、僕らだけ立山氏の、
3:56:45	されて、推進係数でしたっけ。
3:56:49	いろいろかけて、すごく保守側の評価になってんすよね。
3:56:54	聴覚質疑何とか違う話になってきて、それを
3:56:59	いかにも全部求めて、
3:57:01	あとはなるべく実力で利益が少ないんですよ、事項やってきて、それが今回残ったやつがこれだったという。
3:57:12	質問です。
3:57:17	多分TBCはそう分かるやつなんですよ。そうですね。京成末松です。そのあとのSD達成つなげ、すいません。こっちはわからなかった。
3:57:26	はい。
3:57:28	なんだろうがほとんどは津波来ちゃう。津波が来るんだとすると、
3:57:37	どの地震動かわかんないんだけど一応Ss相当悪いと思うからその、
3:57:43	Ssでやられちゃったとすると、ハード評価しちゃったってもうし機能として皆駄目でしょうからSsまず持つ。
3:57:51	てか、榎かんがみて、あと何も来るはずだから発も。
3:57:56	評価して、足すっていうのは、その他施設だからそこまでやんなくていいよねっていう話ですけど、多分保護者さんの方は浸水防止扉だったらね、所得あるじゃないですか。
3:58:09	そっからデータだけに入れないっていう山ためのポンプ1人だから、そこに20日かかって活用シーンがあったらちゅう話があり得ると思うんですけど、これ例えば中ですよ。
3:58:20	その中でそこまで20日かかって余震とまず同時に考えていかんかって言ったら、それはさすがにそこまでさせられてます。池細井です。僕はそうですね。いや、そういう、そこは澤田さんのセンスで考えていただいて。
3:58:36	いや、専務多分この説明する時にどういうことをレクチャーしてもらって、皆さん

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:58:44	漢字載せるは大丈夫ですよ。それはもう前回の3月、あれですねサンデーの時にやってますよね。はい。ちょっと地震でも津波が来ないから。
3:58:57	あそこに入れないための対策すごいということですよ。
3:59:02	自動的にASの通りも持つし、不動産とするだろうと、制度の一斉相当なんですか。そうです。ではもう数的に。
3:59:14	相当加速化する地震力あったらもうこんななっても仕方ないよね。
3:59:22	はい。
3:59:25	津村の想定ってのは、もうな、今おっしゃったようにいろいろ入り組んだりしてるから全部水没するってのは考えづらいんだけど。
3:59:35	もう全こすい水没するっていう、
3:59:37	前提なんでしたっけ。すごい、例えばわー沼津外壁で最大浸水高さが決まります。
3:59:47	パイプを見て、うん。
3:59:51	水が入ってくるものもあればそこに入ってくる。
3:59:54	いう形で、水分壺するかしないか。
3:59:59	そうなんですか。
4:00:00	その時は一応時間、だって、最大浸水やつの時間とかありますが、上澄みが来てたん浜堤っていうのは、これは、そういったところも一応評価の中では考慮したりはした評価して、今回のこの、
4:00:16	志津井手のところの浸水高さは、検討されてるもんだから、それを入れてるっていう、こちらの方はちょっと本チーム見てもわかるように、もともとそのセルの中に入ってくるルート、今もう、それをつけようとするところがほとんど市長会、
4:00:34	kgに近いんで、多分ここはもう、例えば中で水が入ってきたら、みんな、
4:00:42	そこまでとにかく正確に理解したらよくて、通常解析の話だから、
4:00:47	申請件数とかっていう話を少し整理した方が、そう、そう突き上げたときにあの方でやったんですよという、
4:00:55	そうです。
4:00:56	話はねちょっとね僕整理したらいいと思います美馬さん。
4:01:00	1回目の廃止措置計画だっけ。現場は。
4:01:05	令和2年とか、
4:01:06	1年関連ぐらいでしたっけ、に総括的やったやつあるからそれを整理して、
4:01:18	水深係数3とか、いろいろありましたね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:01:22	それを田内も言っていたみたい言い始めはいろいろそのGradedの使い方として与える入力地震とか入力津波の、うん。
4:01:33	年齢というかグレードが低いんだからそれ相応のっていう議論もあったんですけど、HowTFと一緒に評価をやっている以上、別の基準を持ち込むと、ちょっと説明性の観点からで、
4:01:46	ここの入力についてはそろえましょうっていう。うん。うん。FARSITEについては、
4:01:52	ウェブサイト等で地震も津波もそろえました。ただ、どこまで耐えればいいのかっていうところはgradedで、いろいろランクをつけましょうと。
4:02:03	ということでIT部はほぼほぼ、発電炉とか再処理施設と同等の、
4:02:11	基準を求められる一方で、
4:02:13	その他施設についてはもう少しgradedをした基準、そこを参照する基準がなかなかないので、先ほど有江さん通し、過去議論、小針さんと議論みたいはこの、
4:02:26	メンバーをキック監視チーム会合の中でいろいろ議論した上で、今こういう形でちょっと、
4:02:32	まとまってきたと。
4:02:35	最初は、渥美ですっけ。そうであろうと。
4:02:39	或いは、院長加来坂野さん上相当に設計Hzっていうと、月例の方と水がくればよかったんだけど、この度ね、水来ない。
4:02:48	これじゃちょっとないって話になって、それからあと原価金が、フェーズツで了解するケースがあったんでそっちにやろうと思ったんです。
4:02:58	ただね当時山形さんさんから言われて、いやあ、また設計基準津波1個だろうと言われてる人は却下されちゃうんです。
4:03:08	その請求基準津波によって、津波じゃなくてですね、津波だから、浸水嬉しいです。そんなすごいを想定するという確率が入っちゃうんですよ。うん。
4:03:24	もっと言うと少数の燃料プールがね、ここに1回だから、そういう水が入るんだけど。
4:03:30	出でどうしようって話だったんだけど燃料壊れてないから、田井さんを添付されてないんで、これ以上は仕方がいいよ、よろしいね、しましたね。
4:03:42	布施委員。
4:03:46	だから津波想定、そうそうすごく保障にやってるっていったところから、うん。飯泉瀬田の方が僕はいいと思いますそういうことですよね。
4:04:02	あとこの施行後も、我々はチャンスですけど、
4:04:07	10万以上の材料及び構造ってあるじゃないですか。これに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



4:04:15	見ないといけないことになっているやつは再処理施設ってのは、どうなんでしょうか。今回は材料費構造関係ないんですよね。
4:04:24	今期あるでしょ。
4:04:31	こっちと北條月機構タグチスラジ貯蔵場についてはまた条文の方が要求及び間というような条文なので、
4:04:42	主体は園田区等ということで田井こちらの須田次長東條のところは該当なしという形にしております。
4:04:51	今後、
4:04:52	ないっすよあんなしね、あれでしたら、昇格社長が、
4:04:57	この発言とかで言うと、いわゆる機種別で、プラスワンクラスⅡとかいう、
4:05:07	ところを書く。
4:05:08	ふうん。
4:05:11	今後もそれに照らして、発電所だといわゆる、
4:05:16	夏目の建築計画最終建築企画部までを、
4:05:20	オーソライズといいますか、
4:05:23	郡規制庁どこ行ったりってなかったの昔のいわゆる最終岩種っていう、それに照らして、それに該当するようなところだったらおそらくここで、
4:05:35	漁業権とか材料の要求を決めるところ。はい。
4:05:40	そうですね、放射線の方何ベクレルパーって言ったんじゃない。
4:05:47	1010 メーター以上の領域扱う形だと、最初に大南式みたいな形で、
4:05:53	各部でご質問工事が今後出てくれば、こういったところは各、
4:05:59	今おっしゃったのは何なんだもんなんでしたっけ。大竹。
4:06:06	いや、ちょっと今の話だったんすか岸松橋。
4:06:10	衛藤。
4:06:12	そもそもどっかその質問に行ったんですよね。
4:06:14	濃淡材料及び構造の条件。
4:06:19	ちょうど上のページが、材料構造ですね。
4:06:26	基準適合の基準適合表で、材料方構造の条件。
4:06:34	で、
4:06:35	基準基準定期分で技術基準、
4:06:41	技術継承ができません。
4:06:44	して指定してます。これは最終版があるってことですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:06:53	さっき試験所みたいなんだっけ、溶接の構造っていうのは、仲條先生、技術基準に関する規則の解釈の別記の方に、溶接については、
4:07:08	機種に基づいて、そういう機種、
4:07:13	最初に第1種容器とか第1主幹とか、第二種物とかそういったのが定義されてこれに基づいて、きちんと溶接の検査をやりますので、材料発電は、
4:07:27	連系じゃなくて、確か。
4:07:30	そうですけど。
4:07:31	そういうことです。そうすると、それーを本来書くところがこの材料、17日の、これ以上昔ふうに言うと最終企業収益とかD座ってば基準に適用するはずだっちゅう話でしょ。結論から言うと、
4:07:49	いうことでこれが、これから作るその話だけ。
4:07:53	それともこれまで作ったやつの議論したけどどっち。
4:07:57	さっきのあの議論は、すいません、もっとすごいプリミティブなこと聞いてたんに。
4:08:03	まず今のその再処理、第1種容器って何なんですか。西条喜田さんですか。難しい質問ですけど、その前に大証金とかプロセス長期とかっていう話は、別にその説明する側ですね。
4:08:18	今単純に、ここ、こういった材料及び構造の上下2か。
4:08:29	電気適合するっていう申請もあったし、今後再処理施設の申請が来たときに、どういったものが材料及び構造で、どういったものが材料構造状況じゃないのか、それいうのを教えていただきたいもんだから、多分ここまで僕ギャップはしてて、技術基準というとね、あんまり大したこと書いてないんですよ。
4:08:49	材料をちゃんと使えとか、溶接ちゃんとしろとか、実際にはどうやっていくかついたら多分、発電所だったらこうこれ実は産業建設規格にいて、
4:09:00	ここに最近黒須1億とか、黒須宮木とか、調べるんです。それが一昔前は第三種容器とか代表職とかって主蒸気とかっていう話があったんすけど。
4:09:12	刀禰小久保まで死語てわかるでしょ。いや、麻生はね、それぞれ、昔は例えば、原子炉の方が設計したんですわ。私は高速ばかりやってると。それは係数比較ですってね、こういう計画ってのは作るんです。
4:09:28	サーモン時だったらね高速原型大証金という話なんですよ。高松の話聞いていると多分最初に田谷さん多分文科省が内規があって、そこに最初に団体名使用金とかっていう定義があるんですよ。うん。
4:09:41	そういうことを大体多分、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:09:44	多分みたいな。
4:09:45	私も、
4:09:46	経営の材料、
4:09:47	この材料を使うとか、湯溶接の解析はね、こうしろとかというのが大体今決まってるんです。
4:09:58	これちょっとこれちょっとどうしようか。これ、この前の勉強会みたいな、現場も時間終わってるんで、終わりますやりましたよ。
4:10:08	個別に、すみません2周期項目のです。うん。
4:10:14	今17条のところで少しだけ補足させていただいてよろしいでしょうか。はい。すみません。この条文を1基の乗務員はちょっと画面にも出てますが、うん。
4:10:28	対象再処理の安全性を確保する上で重要なものに対して、この材料とか構造に対する要求事項があってそれに対する適合性というのを書くような項目になっています。で、
4:10:44	これまでの設工認では、あまりこう再処理の、
4:10:49	安全性を確保する上で重要なものというのに該当するものというのはあまり丁寧に考えずに、ただ広くとって、放射性物質を扱ってないような、UBK系の機器であっても、これに該当するものとして、
4:11:03	申請させていただいていましたので、今回日通、設工認という話をさせていただいてるんですけど、それは大内江藤。
4:11:16	クリプトン施設とって、もうすでに放射性物質であるクリプトン管理放出を終えて、ほぼってないという施設に対してもこれの条文を記載してたんですが、さすがにそこをす。
4:11:31	再処理施設の安全性を確保する上で重要なものというのに該当するというのは、ちょっと余りにも不自然というところもあって、そこに書いた条文は、今画面に出させていただいてるようにもともと書いてたんですけどそれは該当なしということで、ちょっと補正をさせていただいているという状況です。
4:11:51	一方で、先ほどの津波対策よりダブルの津波についてはそもそも容器じゃないってところもあって、江藤該当なしという整理をさせていただいてると。
4:12:04	あと一方で、もう一つIFだっけ、東ソーと9施設の空気、ユーティリティ一系を更新させていただく経年化を出させた申請を出させていただいてるんですがそれを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:12:19	印刷物扱いがユーティリティー系なのですが、今までの慣例に従って、ここに該当するけど、これまでの構造とか材料を踏襲するから問題ないというような記載は帯として書かせていただいております。
4:12:34	そこは今回補正しないので今日の資料の中で出てきてないんですが5月31日に出させていただいた申請書には、そのような整理で、記載をした上で、
4:12:45	申請させていたでいてるという状況です。全体の整理としてそのような状況になります。
4:12:51	ありがとうございました。もう100%わかりましたので終わらしましょう。
4:12:56	すいません。恥ずかしい。
4:13:00	すいません。ですけど補正にあたって、今日サンゲツの影響評価書を出して欲しいんですが、
4:13:10	公開版というか、今日の資料の公開版を出すときに差が1枚つけてもらえればなと思いますので、よろしく願います。江藤教授、各本部山県に承知しました。一緒に送付させていただきます。
4:13:26	キャッシュですから資料6で、前回の方からコメントしたところだけご説明をお願いいたします。
4:13:37	背景主力機構の菱田です。資料、資料の6、270ページからが、なります。こちらの資料ですけれども先週の8月3日にご説明した資料の修正版になってます。修正箇所は時間修正した場所には加工費、
4:13:53	まず一つ目の修正箇所ですけれども、コメントとして、今回、水が収入してきたケーブル貫通部は点検対象となっていなかったことっていうのを記載するようご意見をいただいておりますので、
4:14:06	ページ273の両括弧2、間接的原因、これにですね、ケーブル貫通部については点検対象外としたためという言葉を追記しております。
4:14:21	もう一つ目の修正箇所です。コメントとして、設計展開を行い今回、雨水が侵入してきたケーブル貫通部同様な箇所が他にないことを記載するようご意見いただいております。
4:14:34	そこにつきましては、
4:14:37	273ページは、
4:14:41	170ごめんなさい4ページになります。274ページの15次水平展開類似箇所という項目を新たに追加しております。内容につきましてはここを読みます。
4:14:54	今回、雨水が侵入した貫通部と接続している9配管ピットは、建屋内に設置されており、建設当時貫通部に水が浸入していることを、侵入してくることは想定していなかった。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:15:06	その後の改造工事により、旧配管ピットは、コンクリートガラ等で梅本され、腰部にはコンクリートをスラブが打設されたため、雨水地下水が浸入しても管理できる、できない状態になっては、
4:15:20	貫通部の取り扱いについては地中と接していないことから従来通りとし、水の侵入を想定した建屋貫通部の点検対象外としていた。
4:15:30	今回の貫通部と同様に建設当時においては水の侵入を想定していなかったが、その後の改造工事、運用の変更等により、貫通部の接続先括弧地下部。
4:15:42	において、水の浸入が現認できない箇所、調査した結果、類似箇所がないことを確認した。
4:15:50	はい。こちらを追加しております。
4:15:52	説明、説明については以上です。
4:15:56	はい、ありがとうございます。規制庁から何かありますか。
4:16:08	加来からイシイです一応、ちょっと今日、小澤も退席してもらったんですけど小沢の方、この地域の方を確認して特に問題ないことを、連絡いただいていますのでその旨、ご連絡しておきます。ありがとうございました。
4:16:26	はい、原子力機構西田ですありがとうございます。
4:16:31	はい、ありがとうございます。ただ、
4:16:33	御社のご説明お願いいたします。吸収機構の小林です。8月、次の面談起動日として24日を設定させていただきます。
4:16:51	本日の議論でも一部出ましたが、瀬野移設の検討を、の状況といたしましては基本的な考え方ですとか、どういうふうに判断していくかという、
4:17:03	ほぼ説明をしたい。
4:17:07	あとは、
4:17:10	五番
4:17:11	西郷につきまして一応24で売っていますがもういろいろいただいたコメントの反映等を含めましてまた岡沢室長。
4:17:21	からいただいたすぐれたスケジュールとか、そういったところも含めてちょっと調整させていただきたいと思います。その他は、面談に向けて、ガラスですとか先ほど、
4:17:34	安全対策の進捗状況といったところの資料の確認をお願いしたいと思っております。
4:17:42	以上です。ありがとうございます。あとスケジュール化について、何かありますか。
4:17:53	っすね。
4:17:58	最後になりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:18:07	とかは特にございません。
4:18:11	ありがとうございます。
4:18:13	はい、じゃあ、ちょっと長くなってしましまして申し訳なかったですけど、本日のメンバーはこれで終了したいと思います。どうもありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。